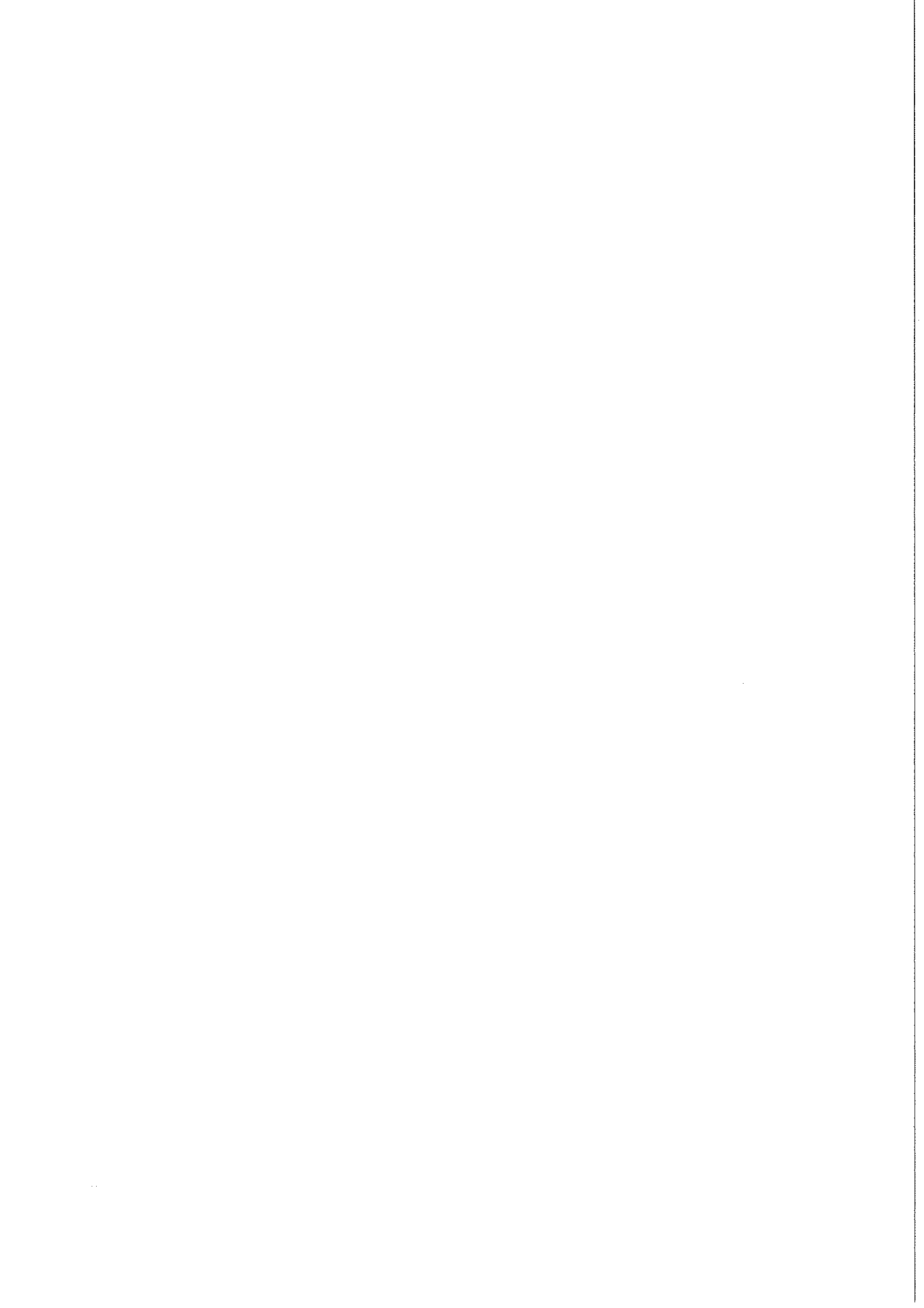


平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会



平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会

本 部

社会福祉法人富士厚生会本部・平成19年度事業報告書（案）

1 年度報告の概要

今年度も「地域ケア整備構想」「脱施設構想」「介護報酬・補助金の減額」「福祉人材難」等、社会福祉を巡る環境は、事業者にとっても利用者にとっても大変厳しい状況が続いている。

本部としては、社会福祉法並びに法人の理念に則り、各事業所の安定かつ健全な運営を図るとともに法人全体としての経営基盤の強化に努め、さらなる事業の発展のため「小規模特別養護老人ホームなかざと」の建設を完了、運営開始に至る等、年度当所の計画を概ね完遂することができた。

また、決算においては、施設会計、法人会計ともに堅調に推移し、次年度に引き継ぐことができた。

2 役員会の運営等

(1) 理事会・評議員会の開催

次のとおり理事会・評議員会を開催し、議題について審議を受け、可決された。

(審議過程及び審議結果は議事録のとおり)

- 第1回 平成19年 5月24日(木):「シャローム富士川」にて開催
議題 (1) 平成18年度事業実績報告並びに決算報告について
(2) 地域密着型小規模特別養護老人ホーム整備経過報告について
(3) 施設整備に伴う借入金について
(4) 定款変更について
(5) 規程改定について
(6) 特別昇給について
(7) その他
- 第2回 平成19年 8月 3日(金):「三和荘」にて開催
議題 (1) 任期満了に伴う理事選任並びに理事長選任について
(2) 任期満了に伴う監事選任について
(3) 任期満了に伴う評議員選任について
(4) 定款変更について
(5) (仮)ラポール富士施設整備について
(6) (仮)ラポール富士施設長選任について
- 第3回 平成19年 9月27日(金):「なかざと」にて開催
議題 (1) 特別養護老人ホームなかざと施設整備について
(2) 定款変更について
(3) 規程改定について
(4) その他
- 第4回 平成20年 3月18日(金):「フォレストヒルズ」にて開催

- 議題 (1) 平成19年度補正予算について
 - (2) 平成20年度事業計画並びに予算について
 - (3) 移行時特別積立金の取り崩しについて
 - (4) 平成19年度県指導監査結果報告について
 - (5) ネオライフとみざわ施設長人事について
 - (6) その他

(2) 監事監査の実施

次ぎのとおり監事による監査を受け、監査結果については平成19年5月24日開催の理事会、評議員会において報告された。

- 平成19年 5月17日(木)本部にて
 - 内容＝「平成18年度業務の執行状況」について、渡辺 直亨監事が。
 - 「平成18年度事業決算の状況」について、篠原 均監事が。

(3) 社会福祉法に基づく県の指導監査

次のとおり監査を受け、是正改善すべき指導事項及び指導に基づく是正改善の結果については、平成20年3月18日開催の理事会、評議員会に報告のうえ、それぞれ担当部局である静岡県、山梨県へ提出した。

- 平成19年10月12日(実地監査)
 - 対象施設＝ネオライフとみざわ
- 平成19年10月23日(実地監査)
 - 対象施設＝富士宮市立長生園・きぼうの里・くぬぎの里
- 平成19年10月25日(書面監査)
 - 対象施設＝三和荘・富士宮荘・シャローム富士川

3 地域密着型施設の開設

平成18年度富士市補助金交付対象事業(平成18年度繰越)として、富士市中里地区へ「小規模特別養護老人ホームなかざと」の整備事業を行ってきたが、平成19年9月28日に完工、富士市の介護保険事業者指定を受け、平成19年10月15日、富士厚生会としては初めての地域密着型小規模特別養護老人ホームとして運営を開始した。

* 仮称は「ラポール富士」であったが、近隣類似施設との混同を避けるため、「なかざと」に決定した。

(1) 土地

- ア 所在地 富士市中里2593-5
- イ 面積 7,263㎡(2,197坪)

(2) 建物

- ア 準耐火構造/鉄骨造合金メッキ 鋼板葺平屋建
- イ 延床面積 1,578.51㎡

(3) 運営事業

- ア 地域密着型小規模特別養護老人ホーム(入所棟3ユニット・入所定員29人)
- イ 認知症対応型デイサービスセンター(通所定員12人/1日)

(4) 竣工式の開催

ア 日 時＝平成19年10月5日・午前10時30分～

イ 出席者＝富士市長・県富士健康福祉センター所長・衆議院議員・県議会副議長・元吉原地区町内会連合会長・富士厚生会役員など、合計102名

(5) 整備事業経過

平成／年／月／日	内 容
19. 4. 3	起工式を開催する
19. 5. 24	理事会にて経過報告する
19. 7. 13	富士市の中間検査を受ける
19. 9. 18	富士市消防本部の検査を受ける
19. 9. 19	富士市の建築確認検査を受ける
19. 9. 20	富士市より介護保険事業者の検査を受ける
19. 9. 25	富士市より土地利用事業計画の完了検査を受ける
19. 9. 27	理事会において経過報告・消防、建築検査済証の交付を受ける
19. 9. 28	建設事業者から建物を受領する
19. 10. 5	竣工式を開催する
19. 10. 10	県知事より特別養護老人ホーム設置認可書の交付を受ける
19. 10. 15	富士市より介護保険事業者の指定を受け、運営を開始する
19. 10. 31	富士市より補助金の交付を受ける
19. 11. 26	福祉医療機構貸付金を入金する
19. 11. 27	建設特別会計終了

(6) 整備事業会計決算書（抄本）

	費 目	金 額 (円)	備 考
歳 入	富士市補助金	58,320,000	地域介護・福祉空間整備等交付金
	自己財源	438,421,962	
	内：(福祉医療機構借入金)	(212,000,000)	
	：(自己資金)	(222,771,962)	
	訳：(グリーンバンク負担金)	(3,650,000)	県グリーンバンクより
	歳入合計(A)	496,741,962	
歳 出	建設工事費	344,400,000	五光建設(株)
	土地利用事務費	4,147,500	(株)協和工務店
	設計費	13,492,500	(株)稜設計事務所
	監理費	3,675,000	周建築設計事務所
	備品購入費	41,692,012	
	土地取得費	85,684,950	
	グリーンバンク緑化事業費	3,650,000	1/2 自己負担分
	歳出合計(B)	496,741,962	
	収支差額(A)-(B)	0	

4 定款の変更

(1) 変更理由

定款準則改正に伴う条文の変更並びに「特別養護老人ホームなかざと」創設に伴う基本財産の増加について、変更認可申請を行った。

(2) 申請＝平成20年2月27日・提出

(3) 認可＝平成20年3月14日・厚生労働大臣認可

(4) 登記＝平成20年3月19日・静岡地方法務局富士宮出張所

5 地域交流の促進

児童が参加できる夏休み期間中において、入所者と地域との触れあいと交流を深める地域交流行事を開催し、それぞれ初期の成果を上げることができた。

会 場	行 事 名	開 催 日 時
富 士 宮 荘	富士宮荘夕涼み会	平成19年7月29日(日)：午後15時 ～
三 和 荘	三和荘開設記念祭	平成19年7月18日(水)：午前10時30分～
く ぬ ぎ の 里	くぬぎの里納涼祭	平成19年8月 4日(土)：午前11時 ～
き ぼ う の 里	きぼうの里祭り	平成19年8月26日(日)：午前10時30分～
ネオライフとみざわ	ネオライフとみざわ納涼祭	平成19年7月21日(土)：午前10時 ～
長 生 園	長生園ふれあいまつり	平成19年7月28日(土)：午後13時30分～
シャローム富士川	シャローム富士川福祉夏祭り	平成19年7月18日(日)：午前10時30分～

6 施設経営の定期点検

各施設毎に経営努力を行っているが、法人全体として均衡ある経営を確保する観点から、今年度下半期から「経営会議」を開催、施設経営をチェックし、問題に対する早期解決に向けての取り組みを行ってきた。

ア 出席者 ＝ 本部・施設長・施設経理担当者等

イ 開催状況 ＝ 富士厚生会本部において施設会計月試算表を元に、各施設の予算執行状況について確認、点検を行った。

開催 施設名	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回
富士宮荘	9/26	10/26	11/27	12/27	1/28	2/27	3/27
三和荘	9/20	10/24	11/26	12/25	1/24	2/25	3/25
くぬぎの里	9/25	10/24	11/26	12/27	1/24	2/25	3/25
きぼうの里	9/25	10/24	11/26	12/26	1/23	2/25	3/25
ネオライフとみざわ	9/25	10/26	11/27	12/27	1/28	2/27	3/25
長生園	9/25	10/24	11/26	12/26	1/24	2/25	3/25
シャローム富士川	9/26	10/26	11/28	12/21	1/28	2/27	3/27
なかざと		10/26	11/28	12/27	1/24	2/27	3/27

7 研修会の開催

(1) 全体研修会

各地で頻発している地震等に備えるため、県より防災対策要員を招いて防災にかかる研修会を開催し、約100名の職員が学んだ。

テーマ＝「防災対策について学ぶ」

講師＝ 県防災局防災情報室主査 藁科 徹

会場＝シャローム富士川：地域交流ホーム

(2) 産業医研修会

労働安全衛生法に基づき職員の安全と健康を確保するため、産業医による研修会を開催し、各回30～40名の職員が学んだ。

講師＝新富士病院 矢田貝 凱医師

開催月日 / テーマ	会場	受講職員
平成19年9月28日～ 10月19日 「高血圧の恐さ」	三和荘	富士宮荘・三和荘・長生園
	シャローム富士川	シャローム富士川・ネオライフとみざわ
	くぬぎの里	くぬぎの里・きぼうの里・なかざと
平成20年2月15日～ 2月19日 「成人病の予防と発見」	三和荘	富士宮荘・三和荘・長生園
	シャローム富士川	シャローム富士川・ネオライフとみざわ
	きぼうの里	くぬぎの里・きぼうの里・なかざと

8 人材の確保と育成

福祉関係への就業意欲は一時の旺盛が影を潜め、いまは大変厳しくなっている。

このような中で新卒者の雇用に意を注いだ結果、平成20年度に向けて18名の職員を確保し、また中途退職者の補充については施設運営に支障をきたさないよう早期に対応し、必要な人員を確保した。

なお、平成19年10月15日に開設した「特別養護老人ホームなかざと」運営に当たる職員についても積極的に求人活動を行い、必要な21名を確保した。

(1) 主な人材確保対策

- 学校訪問と求人票の提出＝大学、短大、専門学校等
- 各種就職面接会への参加＝県社会福祉協議会、地方労働局、看護協会、大学、ハローワーク等
- インターネット・新聞広告の活用等

(2) 平成20年度採用職員18名の受入

- 平成20年3月11日・オリエンテーションの実施
- 平成20年3月12日・8施設の見学会の実施
- * 2週間の実務研修は、20年度の4月に実施する。

9 ホームページの開設

平成19年8月、現代の情報化社会に対応して富士厚生会の理念、事業、活動等を広く一般に知らしめ、人材確保等にも活用するため、各施設代表委員が協同して、

「富士厚生会ホームページ」を立ち上げた。

- 内容＝富士厚生会の概要・施設の紹介・事業の最新情報等
- アドレス＝ <http://www.fujikoseikai.or.jp>（「富士厚生会」で開ける）

10 内部会議の運営

各職場毎に関係職員による「内部会議」を開催し、法人全体の横の協調体制を確保した。

- 平成19年度・富士厚生会内部会議実績一覧

会議名	開催回	内容
全体会	4	仕事始め・人事発令及び法人、施設の事業計画、予算の周知等。
定例会	8	法人理念に沿った事業展開を図る職務連絡、職員啓発、情報伝達等。
施設長会	20	本部と施設間との事務、事業にかかる連絡、調整及び情報交換等。
代表者部会	6	各部部长による部会活動にかかる横の連絡・調整等。
事務部会	10	事務、会計処理の正確化、迅速化、合理化のための研修、打合せ等。
指導部会	14	施設経営の円滑化を図る調整、危機管理マニュアルの作成等。
看護部会	7	利用者の健康管理及び感染症対策に係る情報交換、研修等。
栄養士部会	11	給食の向上及び食品衛生の確保を図るための研修、打合せ等。
介護部会	18	利用者の安全確保、介護技術の向上に関する研修、打合せ等。
ケアマネ部会	4	ケアプラン作成及びケース事例研究等。
特養部会	1	老人ホームの円滑かつ的確な運営を図るための情報交換等。
支援費施設部会	3	支援費制度への移行に対応するための情報交換、連絡、調整等。

- 11 「シャローム富士川・ギャラリー」の運営は、今年度より「シャローム富士川」に引き継いだ。

平成19年度
事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会

特別養護老人ホーム 富士宮荘

1、入居者の状況

(1) 定員 70名

月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入 所	2	2	2	1	4	3	4	3	1	0	1	1	24
退 所	3	1	2	1	4	3	5	2	1	0	1	1	24
現 員	69	70	70	70	70	70	69	70	70	70	70	70	

入退所理由

入所	待機者リスト～	24名	計24名
退所	死亡	～ 15名	
	病院	～ 9名	
	他施設	～ 0名	
	家庭	～ 0名	計24名

(2) 市町村別利用状況 (平成20年3月末日)

市町村	男	女	合 計
富士宮市	10	49	59
富士市	1	4	5
沼津市	0	4	4
御殿場市	1	0	1
新宿区	0	1	1
計	12	58	70

(3) 年齢別及び在所期間

定員	在 所 者 数	年 齢 階 級 別								在 所 期 間				
		64歳 以下	65 ～69	70 ～74	75 ～79	80 ～84	85 ～89	90 ～94	95 以上	1年 未満	1 ～3	3 ～5	5 ～10	10年 以上
計70														
男	12	1	2	2	5	1	1	0	0	5	2	3	1	1
女	58	3	0	4	9	12	13	11	6	16	17	8	11	6

平成20年3月31日現在

平均年齢

平均	82.1歳		
男性	73.9歳	男性最高齢者	87歳
女性	83.8歳	女性最高齢者	99歳

在所期間

男性	57.7ヶ月	全体	49.9ヶ月
女性	48.3ヶ月		

(4) 要介護度別

要介護度	男	女	計	平均介護度 4.1
要支援	0	0	0	
要介護 1	1	0	1	
要介護 2	0	5	5	
要介護 3	2	5	7	
要介護 4	3	23	26	
要介護 5	6	25	31	
合計	12	58	70	

(5) 精神状況

痴呆状況	軽度	中度	重度	計	※ 重複者あり
記憶障害	15	25	30	70	
見当識	5	9	46	60	

精神病名	男	女	計	(老年認知)
老年期精神病	12	58	70	
躁鬱病	1	2	3	

(6) 入院状況

入院者	退所後の内訳			
	退院	転院	入院退所	死亡
34	25	0	6	3

2、食事摂取状況

主 食		
ご飯	6	9%
おにぎり	2	2%
粥	47	67%
粥のペースト	6	9%
胃ろう	9	13%

副 食		
並	7	10%
きざみ	10	14%
ミキサー	34	49%
ペースト	7	10%
流動食	3	4%
胃ろう	9	13%

(1) お好みメニュー

実施週	種 類	内 容
第3金曜	誕生会	寿司・のり巻・天ぷら・うなぎ・おさしみ等
	セレクトメニュー	鮭のムニエルとかに玉・うどんとそば・ヒレカツと飛竜頭あんかけ等
第3金曜	おやつバイキング	蒸しパン・ゼリー・ババロア類・フルーツ盛り合わせ等
	おやつレク	どら焼き作り等

平成19年度事業実施状況

月	日	行 事	施 設 内 容	施設会議
四 月	2	花見	上井出地区ボランティア	火曜定例会
	3	全体朝礼		各セクション会議
	4	不在者投票	静岡県議会議員選挙	リスクマネジメント会議
	5	入居者懇談会		リスクマネジメント委員会
	9	マジック	水足様	事務請求会議
	10	クラブ音楽	ボイス・オブ・シャローム	全体会議
	12	ショッピング	サンテラスユニー	ケースカンファレンス
	17	不在者投票	富士宮市長・市議会議員選挙	
	18	誕生会	チャッキーリ夢恋人	
	20	奉仕	あゆみの会	
21	防災訓練			
25	奉仕	白百合グループ		
五 月	8	クラブ音楽	ボイス・オブ・シャローム	火曜定例会
	9	実習生	富士宮東高校 3名 19日まで	各セクション会議
	10	ショッピング	サンテラスユニー	リスクマネジメント会議
	14	マジック	水足様	リスクマネジメント委員会
	16	誕生会	富士福祉舞劇団	事務請求会議
	17	監事監査		全体会議
	18	慰問	キンダー学園園児25名	
	21	奉仕	あゆみの会	
	23	防災訓練		
	24	ショッピング	サンテラスユニー	
30	奉仕	白百合グループ		
六 月	5	慰問	上井出小学校 53名	火曜定例会
	12	クラブ音楽	ボイス・オブ・シャローム	各セクション会議
	14	ショッピング	サンテラスユニー	リスクマネジメント会議
	20	誕生会	五月会	リスクマネジメント委員会
		奉仕	あゆみの会	事務請求会議
	24	害虫駆除		全体会議
	25	防災訓練		
	26	法人研修	「地震について」	
	27	奉仕	白百合グループ	
	28	ショッピング	サンテラスユニー	
七 月	6	ボランティア	上井出地区ボランティア	火曜定例会
	12	ショッピング	サンテラスユニー	各セクション会議
	18	誕生会	喜繪の会	リスクマネジメント会議
		実習生	富士宮東高校 3名	リスクマネジメント委員会
	20	奉仕	あゆみの会	事務請求会議
	24	不在者投票	参議院議員選挙	全体会議
	25	防災訓練		
26	ショッピング	サンテラスユニー		
29	夕涼み会			
八 月	7	ボランティア	北山中学校生徒3名	施設会議
		施餓鬼供養		火曜定例会
	9	ショッピング	サンテラスユニー	各セクション会議
13	マジック	水足様	リスクマネジメント会議	

月	18		介護サービスの情報の公表 (デイ・ヘルパー・入浴)	リスクマネージメント委員会 事務請求会議 全体会議
	20	奉仕	あゆみの会	
	23	ショッピング	サンテラスユニー	
	24	防災訓練		
	25		介護サービスの情報の公表 (本体・居宅)	
	29	奉仕	白百合グループ	
九 月	2	施設敬老会	チャッキリ夢恋人	火曜定例会 各セクション会議 リスクマネージメント会議 リスクマネージメント委員会 事務請求会議 全体会議
	7	ボランティア	上井出地区ボランティア	
	13	ショッピング	サンテラスユニー	
	14	慰問	キンダー学園園児27名	
	17	地域敬老会	上井出区民館	
	19	誕生会	竹川マジック	
	20	防災訓練		
		奉仕	あゆみの会	
		奉仕	白百合グループ	
十 月	1	作品展	シャローム富士川 15日まで	火曜定例会 各セクション会議 リスクマネージメント会議 リスクマネージメント委員会 事務請求会議 全体会議
	5	ボランティア	上井出地区ボランティア	
	9	慰問	上井出小学校 51名	
	11	ショッピング	サンテラスユニー	
	16	クラブ音楽	ボイス・オブ・シャローム	
	17	誕生会	富士根南女性連絡協議会	
	19	法人研修	「血圧について」矢田貝Dr	
		ボランティア	あゆみの会	
	22	実習生	富士宮東高校 3名 26日まで	
	23	書面監査	介護保険法	
	25	ショッピング	サンテラスユニー	
	26	慰問	キンダー学園園児26名	
		入居検討委員会		
		防災訓練		
		ボランティア	JA	
	奉仕	白百合グループ		
十一 月	2	ボランティア	上井出地区ボランティア	火曜定例会 各セクション会議 リスクマネージメント会議 リスクマネージメント委員会 事務請求会議 全体会議
	8	ショッピング	サンテラスユニー	
	9	シルバー人材センター		
	13	クラブ音楽	ボイス・オブ・シャローム	
	20	ボランティア	あゆみの会	
	21	誕生会	富士根南女性連絡協議会	
	22	ショッピング	サンテラスユニー	
	23	防災訓練		
28	ボランティア	白百合グループ		
十二 月	7	ボランティア	上井出地区ボランティア	火曜定例会 各セクション会議 リスクマネージメント会議 リスクマネージメント委員会 事務請求会議 全体会議
	11	クラブ音楽	ボイス・オブ・シャローム	
	12	ボランティア	あゆみの会	
	13	ショッピング	サンテラスユニー	
	17	慰問	リーチェル幼稚園園児62名	
		マジック	水足様	
	19	クリスマス会	天間謡泉会	
	20	防災訓練		
28	餅つき			

一 月	4	新年会		火曜定例会
	10	ショッピング	サンテラスユニー	各セクション会議
	11	どんど焼き ボランティア	リーチェル幼稚園園児63名 上井出地区 ボランティア	リスクマネジメント会議 リスクマネジメント委員会
	16	誕生会	富士根南女性連絡協議会	事務請求会議
	23	防災訓練		全体会議
	24	ショッピング	サンテラスユニー	
	25	慰問	キンダー学園慰問	
	27	節分 駅伝	富士宮浅間大社 南部町駅伝	
	28	作品展	富士宮市役所正面玄関 2/1まで	
	30	ボランティア	白百合グループ	
二 月	1	高齢者学級	富士丘区民館 白糸・上井出地域学習センター	火曜定例会
	12	クラブ音楽	ボイス・オブ・シャローム	各セクション会議
	13	高齢者学級	猪の頭区民館	リスクマネジメント会議
	14	ショッピング	サンテラスユニー	リスクマネジメント委員会
	15	法人研修	「成人病について」矢田貝Dr	事務請求会議
	18	マジック	水足様	全体会議
	20	誕生会 ボランティア	富士根南女性連絡協議会 あゆみの会	
	22	防災訓練		
	27	ボランティア	白百合グループ	
	28	ショッピング	サンテラスユニー	
三 月	7	入居者懇談会	どら焼き作り 上井出地区ボランティア	火曜定例会
	11	クラブ音楽	ボイス・オブ・シャローム	各セクション会議
	13	ショッピング	サンテラスユニー	リスクマネジメント会議
	18	理事会 古紙回収		リスクマネジメント委員会
	19	誕生会 ボランティア	美鈴会 あゆみの会	事務請求会議
	26	ボランティア	白百合グループ	全体会議
	27	ショッピング	サンテラスユニー	
	31	防災訓練		

平成19年度介護職員 日課表

日勤業務		早出業務		遅出業務		夜勤業務	
9:00	朝礼・寮母引継	7:30	朝食介助	11:00	昼食準備	21:00	オムツ交換
9:15	排泄介助・体位交換・入浴介助	8:00	下膳・清掃		お茶準備(2名)		出勤・申し送り
	洗淨		エプロンおしぼり洗濯	11:30	日勤者と同じ業務・食事介助	21:30	オムツ交換・コール対応
9:30	諸行事準備・理美容・日勤B出勤	8:30	洗面介助・口腔ケア	13:00	昼食休憩	22:00	
		8:45	見守り	13:30	医務・合同引継	22:30	1時間毎
11:00	休憩	9:00	排泄介助・理美容・入浴介助・日勤者と業務内容同じ	14:00	排泄介助		コール対応 各室
11:15	昼食準備・トランス・見守り	9:30			入浴介助	23:00	見回り
11:30	昼食配膳・食事介助	10:00	行事がある日は行事		入浴出来ない方の清拭	23:30	体位交換
12:30	下膳・清掃	10:30	業務	15:45	手浴・足浴	0:00	水分補給
12:30	昼食休憩	11:00		16:00	夕食準備	0:30	見回り
13:30	見守り・食事記録	11:30	早飯(1名) 車イス移動(1名)	16:30	休憩	2:30	体位交換・排泄介助
13:30	医務・合同引継		昼食介助	17:00	夕食お茶準備	4:00	ボイラー点火(給湯・暖房)
13:50	排泄介助・入浴介助	12:30	休憩		夕食準備・お茶配り	4:30	おしぼり器スイッチ
14:00	接骨院	13:30	見回り 休憩(1名)	17:30	夕食		オムツ交換・体位交換
	曜日により	14:00	入浴介助	18:00	夕食介助	5:00	検温
	一般浴 (火)			18:30	下膳		お茶入れ準備
	特浴 (火)	14:30	歯科往診(金)		後片付け・車イス移動		カーテン開け
	入浴終了 (金)			19:00	口腔ケア・排泄記録		入れ歯洗淨
16:00	オムツ交換	16:00	入浴終了	19:30	水分補給・服薬介助	6:00	お茶・エプロン配り
	車イス移乗		車イス移乗	19:45	バイタルチェック	6:30	車イス移動・ベクトUP
	休憩	16:30	水分補給	20:00	排泄介助・体位交換	7:00	朝食準備
17:00	夕食準備	16:45	休憩		パソコン入力	7:00	朝食
17:15	車イス移乗	17:00	退社	21:00	申し送り	8:00	下膳・清掃
	夕食介助				退社		洗面介助・口腔ケア
17:30	食事介助						エプロン・おしぼり洗濯
	トイレ介助					8:45	朝礼・寮母引継
18:30	退社					9:00	パソコン入力
							帰宅

平成19年度 事業実施報告書

社会福祉法人 富士厚生会
ショートステイ 萩の里

1. 平成19年度 利用者日課表

5:00	オムツ交換・排泄介助
5:30	起床
6:30	洗面
7:15	朝食準備
7:30	朝食・口腔ケア
8:00	個人の時間
9:00	オムツ交換・排泄介助
10:00	おやつタイム
10:30	入浴
11:30	昼食準備
11:45	昼食前運動
12:00	昼食・口腔ケア
12:30	個人の時間
13:45	オムツ交換・排泄介助・入浴
14:30	おやつタイム
15:00	レクリエーション
16:00	オムツ交換・排泄介助
17:00	個人の時間
17:45	夕食準備
18:00	夕食・口腔ケア
18:30	個人の時間
20:00	オムツ交換
21:00	消灯
1:00	オムツ交換

2. 平成19年度 行事活動実施表

月	行 事
4月	クラブ音楽・マジックショー・富士宮荘花見会・誕生会
5月	クラブ音楽・マジックショー・キンダー学園慰問・誕生会
6月	クラブ音楽・マジックショー・上井出小学校慰問・誕生会
7月	マジックショー・富士宮荘夕涼み会・誕生会
8月	クラブ音楽・マジックショー・誕生会
9月	クラブ音楽・誕生会・敬老会
10月	上井出小学校慰問・キンダー学園慰問・誕生会
11月	クラブ音楽・キンダー学園慰問・誕生会
12月	リーチェル幼稚園慰問・クラブ音楽・誕生会・クリスマス会
1月	どんど焼き(リーチェル幼稚園)・キンダー学園慰問・誕生会
2月	マジックショー・誕生会・節分
3月	誕生会・ひな祭り

※上記の行事のない日はレクリエーションを実施

運動系(バルーンバレー・輪投げ・お手玉投げ・魚釣りゲーム・指運動・紅白旗揚げゲーム・ボーリング)

頭脳系(パズル・靴下合わせゲーム・しりとり・間違い探し・双六)

製作系(ちぎり絵・お面作り・折り紙・ぬり絵・鬼面作り・ゴミ袋作り)

その他(カラオケ・ビデオ鑑賞)

3. 平成19年度 事業活動内容

短期入所生活介護の提供に当たって親切丁寧に行うこと、利用者またはその家族に対しサービスの提供方法等について、理解しやすい説明を行いました。また、介護技術の進歩に対し適切な技術を持ってサービス提供を行い、常に利用者の心身の状況を的確に把握しつつ、相談援助等の生活指導・機能訓練その他の必要なサービスを利用者の希望に添って適切に提供しました。

具体的内容は以下の通り…

1) 援助内容

日常生活援助・健康状態確認・レクリエーション・趣味活動・送迎サービス
入浴サービス・食事サービス・相談援助

2) 教養余暇内容

外部慰問・日常余暇活動

3) 業務推進・改善内容

全体会議・ショート会議・各種研修・ケア計画作成・介護要約作成

平成18年度・19年度実績報告 ショートステイ萩の里

介護度→		要支援	1	2	3	4	5	計	1日平均 (人)	延べ人数 (人)	稼働率 (%)
月	年度										
4月	18年	1	6	17	8	14	12	58	15.3	117	76.3
	19年	1	3	7	14	12	13	50	14.6	107	66.2
5月	18年		8	13	11	13	16	61	15.8	127	66.9
	19年	1	5	8	14	11	14	53	13.9	104	61.2
6月	18年		9	12	9	15	15	60	15.7	121	76.3
	19年	2	2	10	12	12	15	53	13.9	104	69.1
7月	18年	1	8	12	8	13	15	57	14.5	115	63.0
	19年	2	3	8	10	17	14	54	13.5	109	64.4
8月	18年		7	12	8	12	17	56	15.3	118	65.7
	19年	2	3	6	13	18	12	54	13.2	114	66.4
9月	18年		8	11	7	10	15	51	12.5	98	56.4
	19年	2	2	9	10	17	11	51	13.8	109	68.7
10月	18年		9	8	10	10	13	50	13.2	104	57.1
	19年	1	1	10	11	16	12	51	13.6	113	70.1
11月	18年		7	11	8	13	18	57	13.1	106	60.5
	19年	1	2	9	13	15	12	52	15.2	106	76.0
12月	18年		5	9	11	12	16	53	13.3	105	57.0
	19年	1	0	11	14	15	13	54	13.7	104	70.8
1月	18年		4	7	11	10	14	46	12.6	93	60.3
	19年	1	0	11	16	15	12	55	16.1	120	80.3
2月	18年		3	11	10	11	12	47	12.7	86	58.4
	19年	1	2	13	16	17	12	61	16.0	115	80.3
3月	18年		4	8	10	12	13	47	14.2	108	67.2
	19年	1	0	10	12	16	13	52	16.4	110	79.1
計	18年	2	78	121	111	145	176	633	14.0	1,288	67.3
	19年	6	23	112	155	181	153	630	14.5	1,315	71.0
	昨年比	4	-55	-9	44	36	-23	-3	0.5	27	3.7

平均介護度

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
18年度	3.2	3.4	3.3	3.3	3.3	3.2
19年度	3.6	3.5	3.6	3.7	3.7	3.7
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18年度	3.3	3.4	3.5	3.4	3.4	3.5
19年度	3.7	3.6	3.7	3.7	3.6	3.7
合計	18年度	3.4		19年度	3.6	

新規利用者

単位:人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
18年度	8	1	0	0	7	2
19年度	4	5	4	5	5	5
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
18年度	3	4	2	5	4	6
19年度	6	5	6	4	7	4
合計	18年度	35		19年度	60	

収入額

単位:円

	18年度	19年度	差額
4月	4,938,205	4,714,000	-224,205
5月	5,213,574	4,505,166	-708,408
6月	5,155,227	4,489,550	-665,677
7月	4,694,191	4,509,502	-184,689
8月	5,053,140	4,378,362	-674,778
9月	4,081,547	4,516,544	434,997
10月	4,269,007	4,521,464	252,457
11月	4,390,062	4,876,588	486,526
12月	4,303,533	4,546,195	242,662
1月	4,053,832	5,173,656	1,119,824
2月	3,732,069	5,094,053	1,361,984
3月	4,476,672	5,263,308	786,636
計	54,361,059	56,588,388	2,227,329

平成19年度

事業実施報告書

デイサービスセンター
みどりの里

1, 事業内容

- ① 日常生活の援助
 - ア、 排泄介助
 - イ、 移乗介助
 - ウ、 移動介助
 - エ、 その他必要とされる介助
 - オ、 養護（休養）
- ② 健康状態の確認把握
- ③ レクリエーション（アクティビティ・サービス）
- ④ 趣味活動
- ⑤ 送迎サービス
- ⑥ 入浴サービス
- ⑦ 食事サービス
- ⑧ 相談・助言等
- ⑨ 昼食時服薬管理
- ⑩ 介護サービス
- ⑪ 日常生活動作

2, 教養余暇事業

自主性と自発性を尊重し、個別対応で自分に適した内容を娯楽的要素を取り入れて実施する。

- ① 踊り教室（喜繪の会 毎月2回程度‘平成20年3月より月3回程度
リズム安寿 毎月1回）
- ② 書道教室、絵手紙、水墨画
- ③ クラブ音楽（ボイスシャローム毎月1回）
- ④ 手芸教室（折り紙、くす玉作り、編み物、干支の置物作り、かご作り、
小物入れ作り、ペン立て作り、わらじ作り、ストラップ作り、キーホルダー作り、うさぎの人形作り、雛飾り作り、七夕飾り、組み紐作り、
面子作り）
- ⑤ レクリエーション（カラオケ、将棋、トランプ、百人一首、風船バレー、
巨大カルタ取り、羽根つき、運動会<玉転がし、玉入れ、くす玉割り>、
魚釣り、神経衰弱、面子、紙芝居等）
- ⑥ 誕生会（誕生カード作成し、手渡し）
- ⑦ 健康講座（季節にあった内容〔流行性感冒、ノロウイルス〕等を簡単に
まとめ利用者様の前で講義を行う。）
- ⑧ デイサービスセンターみどりの里 健康体操

- ⑨その他（荘内誕生会、上井出小学校・キンダー学園慰問、焼き芋大会、すいか割り、おやつレク〈へそまんじゅう・お好み焼き〉、花見〈富士桜自然墓地公園〉）

3, 広報

機関紙“かがやき”毎月発行

平成19年度 行事实施報告

4月	ソメイヨシノ花見（大石寺・富士霊園）・ひな祭り・マジックショー クラブ音楽・銭太鼓リズム安寿・手芸（アンデルセン手芸）
5月	マジックショー・クラブ音楽・銭太鼓リズム安寿・牡丹桜の花見 手芸（アンデルセン・兜作り）
6月	銭太鼓チャッキリ夢恋人（福祉センター）参加・上井出小慰問・紙芝居 クラブ音楽・銭太鼓リズム安寿・手芸（紙モザイク・面子作り・組みひも）
7月	七夕飾り作成・手芸（アンデルセン・星のキーホルダー・面子作り・くす 玉作り・組みひも・輪飾り作り）・紙芝居
8月	手芸（小物入れ・レース編み・籠作り・塗り絵）・すいか割り・神経衰弱 リズム安寿銭太鼓・マジックショー・カード合わせゲーム
9月	敬老会・作品展作品制作・神経すいじゃく用カード作り・すいか割り 手芸（組みひも・紙籠・帽子作り）・リズム安寿銭太鼓
10月	シャローム作品展見学・魚釣りゲーム・歌集作り・リズム安寿銭太鼓 山梨県御坂農園葡萄狩り・マジックショー・上井出小慰問
11月	作品展作品制作（紙かご小物入れ・鉛筆立て）・運動会・紙芝居 ・リズム安寿銭太鼓・焼き芋作り・クリスマス飾り作り
12月	クリスマス会兼忘年会（ボランティア慰問）福祉展最終準備・出展物作成 手芸（綿詰め・たわら作り）・マジックショー
1月	福祉作品展出品・手芸（粘土工作・屏風《龍の鱗作り》・干支ねずみ作り） マジックショー・キンダー学園慰問
2月	節分・手芸（扇作り・くす玉作り・うさぎ作り） マジックショー・リズム安寿銭太鼓・日本舞踊あゆみの会・クラブ音楽
3月	雛壇飾り・手芸（梅の花ストラップ作り・ちぎり絵）・防災訓練 日本舞踊喜繪の会・クラブ音楽・おやつレク（お好み焼き作り）

※ 毎月、防災訓練、誕生会を行う。

年齢構成(総登録者)

平成20年3月31日現在

年齢別	男	女	計
65歳未満(第2号保険者)	0名	0名	0名
65歳～69歳	0名	0名	0名
70歳～74歳	2名	1名	3名
75歳～79歳	2名	2名	4名
80歳～84歳	2名	9名	11名
85歳～89歳	4名	21名	25名
90歳以上	3名	18名	21名
合計	13名	51名	64名
平均年齢	83.8歳	88.3歳	

介護度別実人員

平成20年3月31日現在

介護度	男性	女性	合計	割合(%)
要支援1	1名	5名	6名	8.30%
要支援2	2名	14名	16名	25.00%
要介護1	3名	11名	14名	22.90%
要介護2	3名	14名	17名	26.60%
要介護3	1名	7名	8名	12.50%
要介護4	2名	1名	3名	4.70%
要介護5	0名	0名	0名	0.00%
計	12名	62名	64名	

平成 19年度事業実績報告書

富士宮荘

在宅介護支援センターのぞみ

1. 事業実績報告書

今年度より高齢者総合相談業務の他に、新たに地域寄り合い処の開設・運営支援が加わりました。新たな業務ではありましたが、社会福祉協議会と連携をとりながら地域に根付いた活動を目指した一年となりました。

また今年度は、介護予防教室・家族介護教室を在宅介護支援センター職員が企画・運営の中心となって、施設の各専門職と共に地域福祉の啓蒙に努める事ができました。

平成20年度もさらに地域に根付いた活動を展開していけるように、民生委員会、老人会、区長会、地域寄り合い処等への参加を増やしていき、地域の声を拾える体制の整備に努めていけたらと思います。

地域寄り合い処

地域寄り合い処参加者数

寄り合い処名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	参加者合計
舟久保	17人	17人	18人	20人	16人	18人	15人	17人	17人	15人	19人	12人	201人
杉田かたらい	17人	17人	18人	15人	18人	19人	15人	17人	12人	15人	16人	17人	196人
杉田6区	12人	6人	57人	13人	13人	9人	11人	16人	17人	13人	17人	16人	200人
社領	17人	16人	21人	21人	22人	23人	19人	23人	25人	21人	23人	22人	253人
粟倉	13人	10人	0人	15人	25人	25人	23人	18人	35人	25人	24人	20人	233人
ふたまた	20人	14人	52人	22人	33人	16人	17人	27人	18人	0人	26人	29人	274人
上小泉	40人	75人	53人	61人	47人	13人	13人	13人	13人	13人	10人	12人	363人
幸せの泉					28人	25人	15人	11人	22人	19人	24人	23人	167人
わかみや							21人	15人	15人	23人	19人	24人	117人
合計	136人	155人	219人	167人	174人	123人	113人	131人	137人	102人	135人	128人	2004人

新規開設件数

形態	件数
自宅開放型	0件
区民館使用	2件
合計	2件

地域寄り合い処コーディネーター業務

説明会出席（地域集会・総会等）	6回
個別説明等	2回
設立支援会議開催	1回
コーディネーター会議出席	13回
地域寄り合い処参加	50回
アクティビティ教室開催支援	4回
地域寄り合い処運営スタッフ会議開催	2回
活動計画作成支援	1回
活動助成金申請事務支援	1回
活動報告書作成支援	1回

平成19年度
事業実績報告書（案）

社会福祉法人
居宅介護支援事業所
在宅介護支援センターのぞみ

1, 事業報告

居宅介護支援事業所のぞみでは、平成19年4月から8月までは介護支援専門員3名でしたが9月より専従2名、兼務1名と体制の変更がありました。ただし、利用者数増加遅延していたために介護給付（介護1～5）には影響はなく予防給付（支援1, 2）のかたがたに包括支援センターでの給付管理をお願いすることで乗り切っています。

1年間で介護給付から予防給付に移行される方が多く、延べ人数で12名となっています。全体の1割を超える人数であり、また予防給付は1名の介護支援専門員で8名までとされているためやむなく包括支援センターをお願いする形を取っています。

介護給付者については給付費の増加はあった物の給付管理数がなかなか安定せずに居ます。入院、入所等の影響かと思われます。給付者数の安定のために、包括支援センターや、在宅支援センターとの連携をもって行きたいと思っています。

支援内容においては、利用者様にはきめ細かく接し、良好な関係が保てています。また研修にも積極的な参加をして介護支援専門員としての資質の向上に役立てるようにしています。今後も継続的な活動により、地域への信頼性を持って行けるようにしてゆきたいと思っています。

給付管理表提出状況

平成19年4月～平成20年3月

年月	居宅・給付管理			介護予防給付管理		
	男	女	計	男	女	計
H19/4	28	58	86	8	15	23
H19/5	26	57	83	8	16	24
H19/6	31	55	86	8	16	24
H19/7	29	56	85	7	15	22
H19/8	29	48	77	6	14	20
H19/9	27	47	74	4	11	15
H19/10	27	49	76	4	10	14
H19/11	28	51	79	3	9	12
H19/12	28	50	78	3	9	12
H20/1	28	51	79	3	8	11
H20/2	27	46	73	3	9	12
H20/3	26	44	70	3	8	11
合計	334	612	946	60	140	200

平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会
ホームヘルプ 富士宮荘

19年度のホームヘルパー富士宮荘の実績を報告致します。

18年度に比べ、利用者数は大幅な変化がないものの、実績は確実に伸びております。これには、介護保険の見直しがあり、同居者がいる利用者において生活支援のサービスが提供出来なくなり、利用者と一緒に居室の掃除等を行い、常に見守りや介助を必要とする範囲の中でのサービス提供となった為に介護型になった事、またほぼ常に常勤2名と兼務1名で稼働していたヘルパーが月・水・金と週に3回派遣社員が採用された事により、他の事業者からの依頼が確実に受け入れられる状態であった事などが考えられます。

予防介護がなかった17年度に比べ19年度は予防介護を含めた中での支援にもかかわらず、実績は伸びておりますが現状は、サービス提供責任者としての仕事が出来ていない事や新規ケースの同行訪問に行けない事、書類作成や担当者会議への参加が難しい事などの問題もあります。人員が足りない為に、利用者にとって快いサービス提供が出来、他の事業所のケアマネからも評判が良く依頼が来ても受け入れられるスペースがない事などが今後の問題としてあります。

利用者派遣回数一覽表

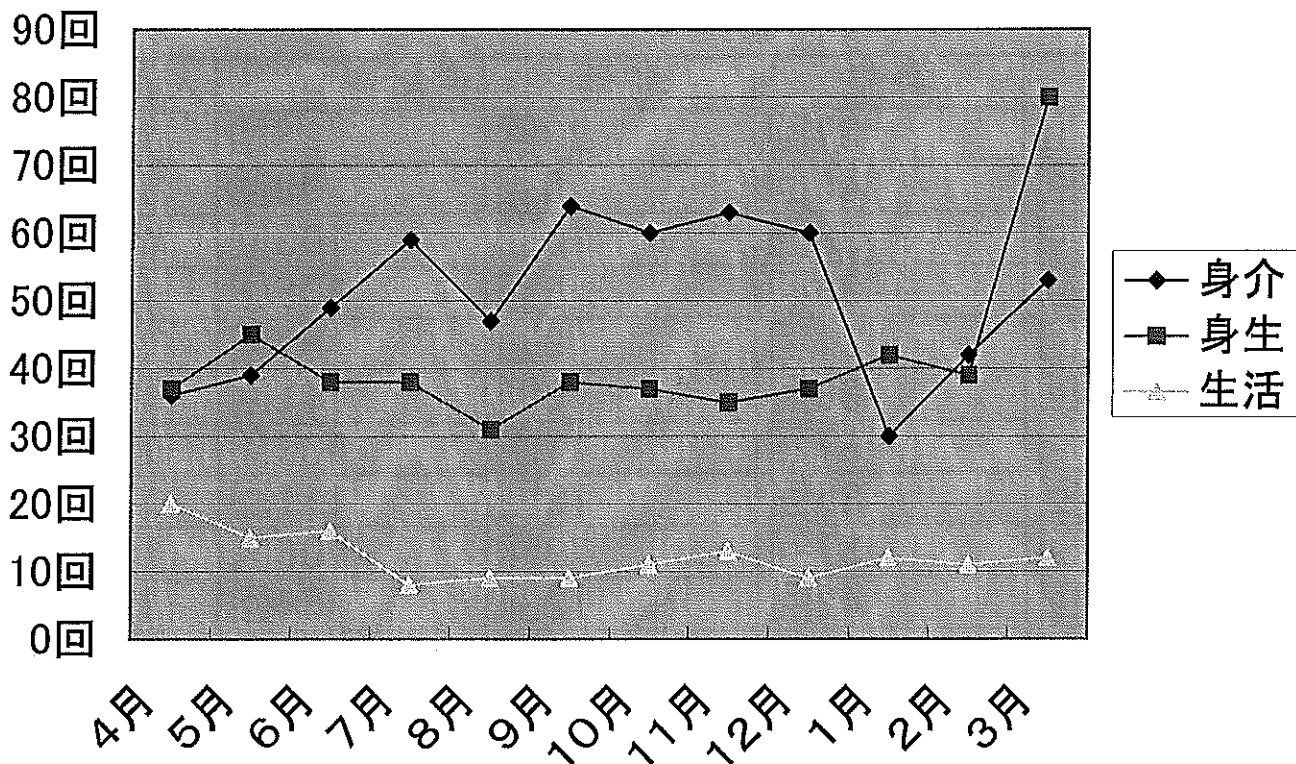
平成18年度年間派遣回数一覽表

	身介	身生	生活	合計	人数
4月	36回	37回	20回	93回	16人
5月	39回	45回	15回	99回	15人
6月	49回	38回	16回	103回	19人
7月	59回	38回	8回	105回	17人
8月	47回	31回	9回	87回	18人
9月	64回	38回	9回	111回	17人
10月	60回	37回	11回	108回	16人
11月	63回	35回	13回	111回	17人
12月	60回	37回	9回	106回	18人
1月	30回	42回	12回	84回	12人
2月	42回	39回	11回	92回	14人
3月	53回	80回	12回	145回	19人
合計	602回	497回	145回	1244回	198人

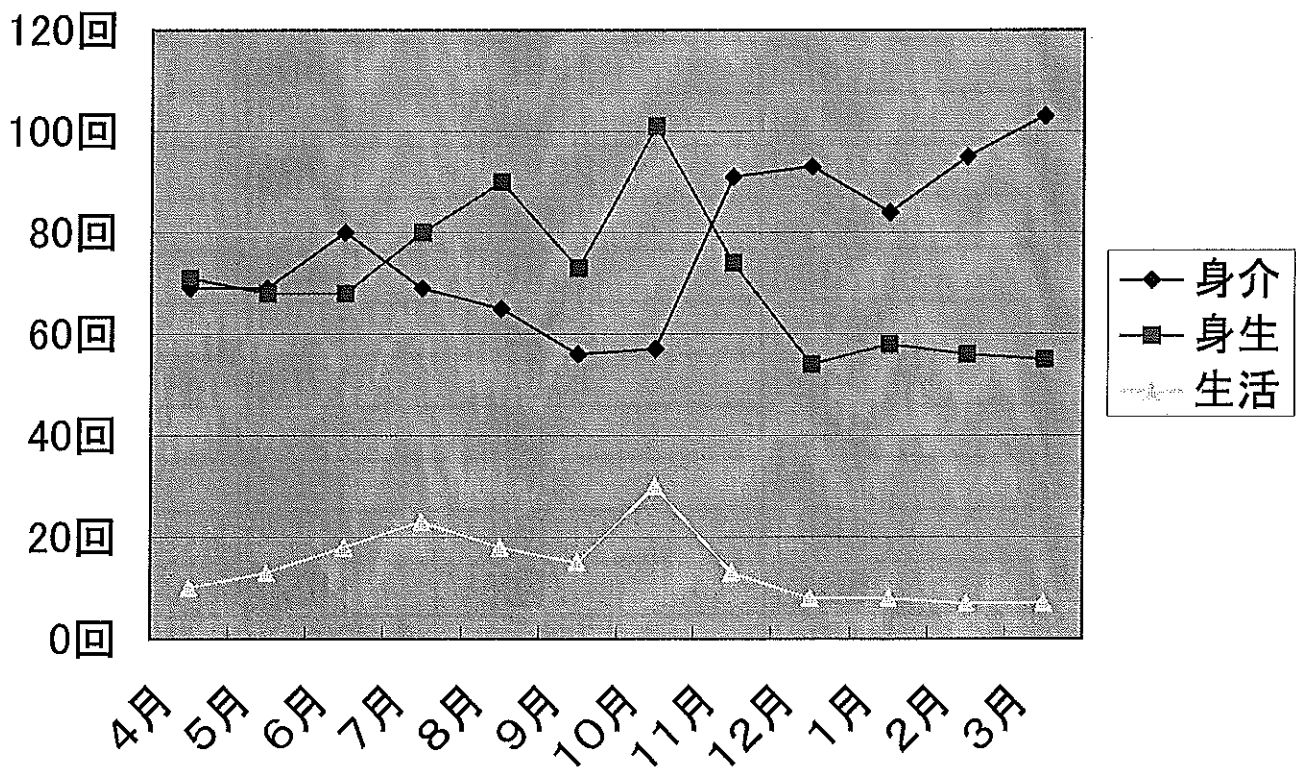
平成19年度年間派遣回数一覽表

	身介	身生	生活	合計	人数
4月	69回	71回	10回	150回	20人
5月	69回	68回	13回	150回	19人
6月	80回	68回	18回	166回	21人
7月	69回	80回	23回	172回	24人
8月	65回	90回	18回	173回	20人
9月	56回	73回	15回	144回	18人
10月	57回	101回	30回	188回	17人
11月	91回	74回	13回	178回	19人
12月	93回	54回	8回	155回	19人
1月	84回	58回	8回	150回	19人
2月	95回	56回	7回	158回	16人
3月	103回	55回	7回	165回	17人
合計	931回	848回	170回	1949回	229人

平成18年度年間派遣回数グラフ



平成19年度年間派遣回数グラフ



平成19年度予防ホームヘルプ富士宮荘収入一覧表

請求月	国保連合会		サービス利用者		合計
	介護報酬収入		利用者負担金収入	利用者負担額	
4月	22,212	22,212	2,468	2,468	24,680
5月	22,212	22,212	2,468	2,468	24,680
6月	33,318	33,318	3,702	3,702	37,020
7月	33,318	33,318	3,702	3,702	37,020
8月	22,212	22,212	2,468	2,468	24,680
9月	44,424	44,424	4,936	4,936	49,360
10月	22,212	22,212	2,468	2,468	24,680
11月	22,212	22,212	2,468	2,468	24,680
12月	22,212	22,212	2,468	2,468	24,680
1月	22,212	22,212	2,468	2,468	24,680
2月	22,212	22,212	2,468	2,468	24,680
3月	22,212	22,212	2,468	2,468	24,680
合計	310,968		34,552		345,520

平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会
富士宮荘 入浴サービス

1. 実績報告書

平成19年度の実績につきましては、市内全域を稼働エリアとし、実働利用者数、最高月6月の22名、最低月1月の16名となり、月平均18.5名の利用者数となりました。延べ実働件数1046件、介護報酬は12,981,250円となり、月平均は、実働件数87.1件、介護報酬は1,081,771円との結果となりました。派遣状況につきましては、他、居宅支援事業所様からの依頼で支援させて頂いているケースが6割（障害者含む）、4割が自事業所からの依頼でした。要介護度別では、前年度と同様、介護度4・5の御利用者様が8割～9割をしめています。新規利用者と終了利用者についても±0で、結果変動のない状況となりました。利用者様の状況について、比較的安定した中で、困難事例等なく、支援させて頂きました。又、医療的処置を有する利用者様についても、以前より処置行為が軽減されている状況でした。

勤務体制については、2名の職員の交替がありましたが、速やかに、引き継ぎを行い、又利用者様のご理解と、ご協力を頂き無事故で支援させて頂く事が出来ました。今後につきましても、職員の技術向上を計り、より良いチームワークで御利用者様には安心と安全性の高いサービスを提供できる様に、又、信頼維持に努めて参りたいと思います。

実績報告

前年度と比較

H20年4月4日
訪問入浴サービス
比較

(H19年4月～H20年3月) (H18年4月～H19年3月)

実働件数

(単位：件)

延べ件数	1,046	1,206	-160
月平均	87	101	-13

請求金額 (介護報酬変更なし1250単位)

(単位：円)

介護保険	11,756,250	14,115,000	-2,358,750
障害	1,225,000	937,500	287,500
合計	12,981,250	15,052,500	-2,071,250
月平均金額	1,081,771	1,254,375	-172,604.2
月最高	11月 1,268,750	5月 1,400,000	-131,250
月最低	3月 921,250	1月 1,087,500	-166,250

実働状況

(単位：人)

新規利用者延べ人数	9.0	3.0	6.0
死亡者延べ人数	9.0	6.0	3.0
入院月平均	3.0	0.8	2.2
保留月平均	5.3	10.9	-5.6
登録者月平均人数	25.7	35.4	-9.8
実働者月平均人数	18.5	23.2	-4.7

派遣の内容

(単位：人)

週1回利用者月平均	5.9	6.8	-0.9
最高月	8.0	10.0	-2.0
最低月	4.0	4.0	0.0
週2回利用者月平均	6.3	6.3	0.0
最高月	9.0	10.0	-1.0
最低月	5.0	5.0	0.0
月1回利用者月平均	2.5	1.9	0.6
最高月	5.0	5.0	0.0
最低月	0.0	0.0	0.0
月2回利用者月平均	1.6	3.9	-2.3
最高月	4.0	7.0	-3.0
最低月	0.0	2.0	-2.0
月3回利用者月平均	2.3	4.3	-2.1
最高月	6.0	8.0	-2.0
最低月	1.0	2.0	-1.0

利用者数状況

	登録数	登録者の内訳					登録抹消者	
		入院	他事業所利用	新規	障害者	実働数	死亡	入所その他
4月	26	1	4	1	1	20	1	0
5月	25	3*	4	0	1	20	0	0
6月	27	4*	3	2	1	22	0	0
7月	26	3*	5	1	1	19	1	1
8月	27	4*	5	2	1	19	1	0
9月	28	4*	6	2	2	17	1	0
10月	27	2	10	0	2	19	1*	0
11月	26	3	6	0	2	18	1*	0
12月	26	3*	5	0	2	19	0	0
1月	24	3	6	0	2	16	2*	0
2月	23	4*	5	0	2	16	0	1*
3月	23	2	5	1	2	17	1*	0

*実働との重複有り (派遣実績一覧表参照)

実働内容

	週1回	週2回	月1回	月2回	月3回
4月	8	6	3	1	6
5月	7	5	2	3	1
6月	7	6	4	4	1
7月	8	6	0	3	2
8月	4	8	2	2	3
9月	5	6	2	1	3
10月	4	9	2	2	2
11月	5	8	3	1	1
12月	7	5	2	3	2
1月	6	6	2	0	2
2月	4	6	3	0	3
3月	6	5	5	0	1

障害者を含む

介護度別実働数

	要介護別状態区分				
	5	4	3	2	1
4月	14	3	0	0	2
5月	14	3	1	0	2
6月	14	5	1	0	1
7月	12	4	1	0	1
8月	12	4	0	0	1
9月	12	2	0	0	2
10月	11	4	0	0	2
11月	10	4	0	0	2
12月	11	4	0	0	2
1月	8	4	2	0	0
2月	8	4	0	0	2
3月	9	3	1	0	2
平均	11.25	3.666667	0.5	0	1.583333

平成19年度 事業実績報告書

社会福祉法人富士厚生会
指定介護老人福祉施設
特別養護老人ホーム ネオライフとみざわ

1) 事業実績報告（入所）

平成19年度は、開設から5年という節目の年であり、福祉施設としてもう一段階上のレベルを目指し運営処遇に取り組んでまいりました。

前年度までの会議を見直し、各通り会議、リーダー会議、処遇会議を新設し入所者様の処遇を施設全体で考え、より良いサービスを提供できるよう努めてまいりました。また毎月1回、職員のスキルアップになるよう多分野の題材を取り上げ夜間職員研修を行いました。

身体拘束廃止委員会では、「拘束＝事故防止」という考えを捨て3名いた拘束対象の方の事故防止方法、処遇方法を再検討し、その方達の拘束を廃止することができました。これにより身体拘束ゼロを実現することができました。

行事においては、利用者様個々のニーズに対応できるよう月2回個別外出を行いました。利用者様が希望される場所に行くことができると同時に職員にとってもいい勉強の機会になっていると思います。実際にお墓参りに行かれ大変よろこばれた利用者様もおりました。施設内の行事では、可能な限り実行委員会を立ち上げ、目新しさはなくとも利用者様と職員とが一緒になって楽しめる内容を検討し、実施してまいりました。

入所者様の状況につきましては、開設当初に入所された方達は次々と重度化され、新規に入所された方はすべて認知棟でありました。平均介護度は3.7と前年度と変わりませんが、実際の介護度以上に援助を要する方が増えたと感じています。

6月には在宅復帰された方がおり、9月には要支援認定のために退所をされた方がおりました。入院者は減り、外泊も含めた1日平均不在者数は0.88人と前年度の1.3人を下回ることができ、稼働率は98.2%となっております。

平成20年度は、指定の更新、介護保険制度改正の準備など変化も多々あると思われませんが、職員一同さらなるレベルアップを目指し柔軟な対応ができるよう、また利用者様の処遇に反映できるよう努めていきたいと思っております。

2) 入所者の状況

①月別入退所者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	2	2	1	0	1	1	1	0	0	1	0	1	10
退所	2	0	1	1	0	1	1	0	0	1	0	1	8
現員	49	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	

②市町村別入所者数(平成20年3月31日現在)

市町村別	南部町	身延町	増穂町	早川町	富士宮市	焼津市	静岡市	合計
男性	8	3	1	0	1	1	0	14
女性	23	8	0	1	2	0	2	36
合計	31	11	1	1	3	1	2	50

③要介護度別入所者数(平成20年3月31日現在)

I. 平均介護度 一般棟=3.16 認知棟=4.15 要支援者は要介護1として計算

介護度	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
一般棟	1	3	5	6	5	10	30
認知棟	0	0	0	4	9	7	20
合計	1	3	5	10	14	17	50

II. 男性平均=3.64 女性平均=3.72 要支援者は要介護1として計算

介護度	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
男性	0	1	1	5	2	5	14
女性	1	2	4	5	12	12	36
合計	1	3	5	10	14	17	50

※ 入所利用者平均介護度=3.7

④グループケアユニット別入所者数(ADL)(平成20年3月31日現在)

グループ名	一般棟				認知棟	合計
	1F		2F		2F	
	ふじ	ふくし	しのい	しらとり	おくやま	
歩行	1	2	0	1	1	5
車椅子	5	7	9	5	19	45
合計	6	9	9	6	20	50

II. 入浴

グループ名	一般棟				認知棟	合計
	1F		2F		2F	
	ふじ	ふくし	しのい	しらとり	おくやま	
一般浴	4	5	1	2	10	22
器械浴	2	4	8	4	10	28
合計	6	9	9	6	20	50

3) 入院・外泊の状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延日	31	14	12	0	6	23	12	17	52	108	12	35	322
稼働率	97.9%	99.0%	99.2%	100.0%	99.6%	98.4%	99.0%	98.8%	96.6%	93.0%	99.1%	97.7%	98.2%

※1日平均不在者数=0.88人

4) 給食の状況(平成20年3月31日現在)

行事給食の実施状況

月	内 容
4月	桜花見弁当(おにぎり・南瓜コロッケ)・ひな祭り(竹の子ご飯)・お楽しみ献立(鰻のひつまぶし)
5月	バラ見弁当(おにぎり・肉団子)・誕生会(赤飯・天ぷら)・端午の節句(散らし寿司・鯛焼き)・母の日おやつ
6月	バラ見弁当(おにぎり・厚焼き卵)・誕生会(赤飯・天ぷら)・父の日おやつ
7月	七夕(そうめん)・誕生会(太巻きと稲荷など)
8月	誕生会セレクト(赤飯・鰻の蒲焼き・海老フライ)
9月	敬老会セレクト(赤飯・鰻の蒲焼き・牛肉フライ)・彼岸(おはぎ)・十五夜(うさぎ饅頭)
10月	開設記念セレクト(太巻きと稲荷など)・運動会弁当(おにぎり・肉団子)
11月	誕生会セレクト(赤飯・まぐろの刺身など)・行楽弁当(おにぎり・南瓜コロッケ)
12月	クリスマス兼誕生会セレクト(太巻き寿司・チキン南蛮など)・冬至(カボチャの煮物)・餅つき(あんこ・きなこ)・大晦日(年越しそば)
1月	三が日(おせち料理)・七草(七草粥)・誕生会セレクト(赤飯・海老フライなど)・どんどん焼き(まゆ玉・甘酒)
2月	節分(富沢おこわ・甘酒・甘納豆)・誕生会セレクト(太巻きと稲荷・牛肉フライなど)
3月	ひな祭り(ちらし寿司・苺・鯛焼き)・彼岸(ぼた餅)・防災非常食(鶏飯)・誕生会セレクト(赤飯・海老フライ)

主食	区分	ご飯	粥	ペースト	経管 (胃ろう)	経管 (経鼻)	入院	合計
	人数(名)	12	24	6	4	4	0	50
	比率(%)	24	48	12	8	8	0	100

副食	区分	並	粗きざみ	きざみ	ミキサー	ペースト	経管 (胃ろう)	経管 (経鼻)	入院	合計
	人数(名)	11	3	12	10	6	4	4	0	50
	比率(%)	22	6	24	20	12	8	8	0	100

5) 保健・医療の状況

①平成20年3月31日現在状況

措置区分	入院中	静養室 観察	褥瘡	酸素 使用者	点滴	経管栄養		吸引	投薬	食事介助		尿留置 カテーテル
						胃ろう	経鼻			全介	半介	
人数	0	1	2	0	0	4	4	6	47	9	5	2

②機能訓練の状況

※毎月1回、第3水曜日に理学療法士による機能訓練を施行。

通りごとに順番に機能訓練士による訓練を行なった。

※理学療法士の指示による訓練を個人毎に毎日実施。認知棟は、レクリエーション主体の訓練実施

主な訓練内容

グループ体操・各肢体ROM・筋力トレーニング・歩行訓練・(平行棒・歩行器・杖)

基本動作(寝返り・起き上がり・立ち上がり・立位保持・座位保持)ホットパック・メドマー・マイクロ波
レクリエーションを兼ねた訓練

ボール使用の訓練(風船バレー・玉入れ等)・手遊び・ちぎり絵・貼り絵・輪投げ

6) 苦情処理の状況

苦情処理件数 2件

苦情受付日 ①平成 19年 12月 8日 ②平成20年 3月 5日

苦情内容 ①ケアの内容に関わる事項 ②ケアの内容に関わる事項

申出人 ①担当ケアマネ ②担当ケアマネ

第三者委員への報告の要否 ①否(平成 19年12月 8日確認) ②否(平成20年 3月5日確認)

苦情受付後、速やかに関係者から事情を確認し、指導、対処を行ないました。

7) ボランティアの状況

※リネンボランティア=「富沢地区婦人ボランティアの会」により、毎週火・金に3人ずつオムツたたみ及び洗濯物
整理の奉仕を受けました。

※民生委員、個人により花壇の手入れをして頂きました。

※その他……………イベント時に、保育園児・小中学校・図書館ボランティア等の慰問を受けました。

8) 平成19年行事等実施状況

月	行事	会議	防災訓練
4月	お花見 お花祭り ショッピング・昼食会 たけのこ祭り	主任会議、職員会議、給食会議 感染症委員会、ショート会議 身体拘束解消委員会	火災訓練 通報・誘導・消火班に分かれ訓練を実施
5月	バラ見遠足 誕生会	各通り会議、リーダー会議 処遇会議の9会議は 毎月開催	避難訓練 緊急時退所訓練 (気道確保・心臓マッサージ)
6月	富中吹奏楽演奏会 バラ見遠足 家族会 誕生会 ピアノ演奏会		消火設備使用訓練 消火散水栓の使用方法和放水体験
7月	七夕飾り 誕生会 夏祭り 個別外出 南部中交流会	夏祭り実行委員会	地震防災訓練 避難訓練
8月	スイカ割り 誕生会 施餓鬼供養 個別外出		火災訓練 通報・誘導・消火班に分かれ訓練を実施
9月	敬老会 個別外出 ショッピング 誕生会	開設記念実行委員会 敬老会実行委員会	地震防災訓練 東海沖地震を想定した、避難、誘導、救出訓練
10月	開設記念 運動会 個別外出	運動会実行委員会	避難器具訓練 職員自らが、避難器具を使用した訓練
11月	日蓮宗第一部社会教化会慰問 誕生会 個別外出		地震防災訓練 東海沖地震を想定した、避難、誘導、救出訓練
12月	クリスマス会 餅つき 個別外出 誕生会	クリスマス会実行委員会	緊急時対応訓練 酸素ボンベ、吸引機を使用した訓練
1月	新年会 どんど焼き・繭玉作り 誕生会 個別外出		
2月	豆まき 誕生会 個別外出	予算委員会	
3月	誕生会 個別外出		非常防災食訓練 非常防災食の準備・試食体験

9) 職員研修

	内 容	講 師	参加人数
4月	褥瘡ケアについて(他事業所を招いて)	細川医師(万沢診療所)	45名
5月	移動介助について	入月相談員 望月主任	23名
6月	入浴介助について	山田主任 望月貴子	18名
7月	食中毒について	菊池管理栄養士	12名
8月	パソコン研修 I	西嶋真澄	13名
9月	パソコン研修 II	西嶋真澄	15名
10月	施設における感染症について	仲亀医務主任	12名
11月	手指衛生をメインとした感染症勉強会(他事業所招いて)	業者派遣講師	42名
12月	食事介助について	望月俊治 秋山由美子	21名
1月	個別援助計画について	千須和CM	23名
2月	介護保険サービス事業所(居宅サービス)について	小泉総括主任	17名
3月	事例検討会	塩川リーダー	15名

毎月第3月曜日19:00から自由参加

平成19年度 事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会
指定短期入所生活介護
ショートステイ・ネオライフとみざわ

1) 事業実績報告（ショート）

平成19年度のショートステイ利用実績は、年間利用実人員数892名となり、前年度に比べ206名の増加となりました。稼働率も86.2%と目標であった85%を上回ることができましたが、平成19年12月から20年3月にかけて、体調不良の方や定期的に利用されていた方が亡くなるなどキャンセルが相次ぎ、若干稼働率が低下しております。また、以前に比べ男性の利用希望者が増え居室割の都合により希望通りの受け入れができないことが多々ありました。

平成20年度は、他の事業所にはないサービス提供を心がけると共に処遇の質を向上させ、利用者の皆様やご家族から信頼を得られるよう努めていきたいと思っております。

ショートステイの状況

2) 平成19年度利用実績

利用者定員10名(予防ショート含む)

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用延人員	73	76	77	79	77	77	77	76	76	70	63	71	892
利用延日数	271	278	278	284	282	257	278	263	267	233	217	248	3156
可動率	90.3%	89.6%	92.6%	91.6%	90.6%	85.6%	89.6%	87.6%	86.1%	75.1%	74.8%	80.0%	86.2%

3) 介護度別利用状況

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1			1			1	1	1	1		1	1	7
要支援 2	1					1							2
要介護 1	5	7	6	5	4	4	4	5	5	4	6	4	59
要介護 2	5	5	7	8	9	11	11	11	12	11	9	9	108
要介護 3	10	10	10	9	9	6	6	7	8	6	6	8	95
要介護 4	7	8	8	7	9	8	11	10	8	9	8	11	104
要介護 5	7	9	11	10	11	10	9	12	8	9	6	9	111
合計	35	39	43	39	42	41	42	46	42	39	36	42	486

※ 年間利用実人員 892名 前年度 686名

※ 1日平均=8.6名 前年度 7.7名

平成19年度事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会
指定地域密着型認知症対応通所介護
デイサービスセンター・菜の花の里

1) 事業報告

平成17年6月1日より365日で営業してまいりましたが、平成19年5月にパート看護師の退職、その後の看護師の補充が困難になり、その事から介護報酬に於いて看護師の欠員による減算は収入に大きな影響が出る事を考え、平成19年5月1日より365日の営業を週休1日とし日曜日を休みに変更致しました。

その事により稼働率の低下が心配されましたが、定員数の減少は見られず、年間の平均稼働率においては昨年より11.8%の伸びがありました。

しかし年度末の1月から3月に掛け、体調不良による入院や死亡される方が相次ぎ稼働率が低下しています。20年度も利用者確保にご家族や各事業所のケアマネージャー、行政、などへ働きかけをしていき新規利用者の確保に努めていき、これからも地域密着型認知症対応の中、家族との連絡を密に個別介護、安心していただける介助、ゆとりのある介護ケアと入浴、目や味を楽しませる食事等に心がけていき、地域の方々や関係機関の信頼を得ながら、利用者やご家族、各事業所のケアマネージャーから選んでいただける事業所にしていきます。

3. 平成19年度行事実施状況

月	行 事
4月	お花見 お花祭り 南部町図書館お話し会
5月	お楽しみ会
6月	あじさい公園散策 富河中吹奏楽部演奏会
7月	夏まつり 南部町図書館お話し会
8月	七夕飾り 七夕まつり スイカ割り
9月	敬老会
10月	運動会(富河保育所交流)
11月	紅葉見物(下部・徳間)
12月	クリスマス会
平成19年1月	新年会
2月	節分豆まき
3月	ひな祭り会

平成19年度事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会
指定訪問介護事業所
ヘルパーステーション・さつき

1) 事業実績報告（ヘルパーステーション）

平成19年8月パート職員1名退職により、現在常勤1名・パート3名・登録1名（平成19・10月）という職員構成です。利用回数の多い利用者様がいらっしゃり、職員の協力の下業績を伸ばしてきましたが、12月頃よりお亡くなりになる利用者様多くなり業績が低迷してきましたので、利用者様の掘り越しを行いながら空き時間は本体兼務を工夫して、ニーズに応えられるよう基本的技術を身につけながらさらなる向上を目指しながら、利用者様・ご家族・近隣地域の皆様に愛されるヘルパーステーション・さつきを目指しております。

「ヘルパーステーションさつき」
平成19年度事業実績報告書

1). 月別利用状況

(単位:時間)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
身 体	158.5	173.5	218	224.5	237	221	230.5	226.5	168	193.5	193.5	208	2452.5
身体生活	35	36.5	46	45	51	29.5	29	23	29	4	0	0	328
生 活	51	49	43	34	35	40	35	35	26	22	19	14	403

2). 月別利用状況 (介護予防)

(単位:人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予 防 1	2	2	2	2	3	1	2	2	2	2	2	2	24
予 防 2	1	1	1	2	1	1	1	2	2	2	2	2	18
予 防 3	1	1	1	1	1	1	1	1		1	1	1	11
合 計	4	4	4	5	5	3	4	5	4	5	5	5	53

3). 要介護度別利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要支援2	3	3	3	4	4	5	5	3	3	3	3	3	42
要介護1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	13
要介護2	6	6	5	4	4	3	3	3	2	1	1	1	39
要介護3	4	4	5	3	2	2	2	3	2	2	2	3	34
要介護4	2	3	4	4	5	5	5	5	5	4	3	4	49
要介護5	4	4	6	6	7	7	7	7	5	8	8	7	76
合 計	21	22	25	23	24	24	24	23	19	20	20	20	265

平成19年度 事業実績報告書

社会福祉法人富士厚生会

居宅介護支援事業所・ネオライフとみざわ

指定居宅介護支援事業所・ネオライフとみざわ 平成 19 年度事業報告書

○ ケアプランの作成

平成 18 年 4 月の大幅な制度見直しによる減収、また、長期入院者の続出や長く介護保険を利用されてきた方々が相次いで在宅で天寿全うされるなど、利用者の顔ぶれが変わってきた年であった。ここにきて一旦要支援になった利用者も更新により再び要介護者としてプラン作成を行なわせていただいている。サービス担当者会議の開催や、月 1 回のモニタリングなど課せられた任務が大きく、毎月を仕事をより順調に進めていくことがかなりの負担にもなってきている。

プロセスに応じた評価や公正中立、サービスの質の向上、業務に要する時間などで報酬単価が見直され、それに応じた仕事の評価はかなり厳しいものではあるが、常に利用者や家族の立場になり、サービス事業者と連携をとりながら、「気持ちいいな」と思っていただけのようなプラン作成に努めたい。

○ 居宅介護支援事業所研修会参加状況

- 平成 19 年 5 月 18 日 峡南地域介護支援専門員連絡会定期総会 身延町総合文化会館
「平成 18 年度事業、決算報告及び平成 19 年度事業、予算計画
について」及び研修
- 平成 19 年 6 月 13 日 山梨県介護支援専門員連絡協議会定期総会 県立文学館
「平成 18 年度事業、決算報告及び平成 19 年度事業、予算計画
について」「記念講演」
- 平成 19 年 9 月 7 日 山梨県介護支援専門員に対する「法令遵守」研修会
身延町中富総合会館
「介護サービス事業者の法令遵守の徹底について」
- 平成 19 年 10 月 23 日 峡南圏域地域包括支援センター連絡協議会研修会
身延町総合文化会館
「新潟中越地震発生時の対応から学ぶ」
- 平成 19 年 11 月 2 日 峡南地域介護支援専門員連絡会 研修会 身延町中富総合会館
「峡南地域ケアマネ戦略会議」
- 平成 19 年 12 月 20 日 南部町・飯富病院合同介護支援専門員研修会 身延町総合会館
「介護支援専門員の対人援助技術を高めるための研修」
- 平成 20 年 3 月 4 日 身延町居宅介護支援時御者連絡会研修会 中富すこやかセンター
「医療機関とケアマネージャーとの関係について」
- 平成 20 年 3 月 21 日 山梨県介護支援専門員連絡協議会 研修会 県立文学館
「コンチネンスケアについて」

○ 保健・医療・福祉関係機関との連携

南部町ケアマネ学習会 平成 19 年 11 月に開催
南部町地域包括支援センター主催による研修会 年 3 回
富士厚生会ケアマネ部会 年 3 回
各サービス事業所とのカンファレンス 適時開催

○給付管理票提出状況、要介護度別利用状況 別紙参照

給付管理票提出状況

平成20年 5月 8日

平成19年 4月 ~ 平成20年 3月

居宅ネオライフとみぎ

年月	通常						居宅サービス						総合計					
	計			月遅			計			月遅			計			月遅		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
H19/ 4	12	49	61	0	1	1	12	50	62	12	49	61	0	1	1	12	50	62
H19/ 5	13	50	63	0	1	1	13	51	64	13	50	63	0	1	1	13	51	64
H19/ 6	15	48	63	1	1	2	16	49	65	15	48	63	1	1	2	16	49	65
H19/ 7	16	45	61	1	1	2	17	46	63	16	45	61	1	1	2	17	46	63
H19/ 8	17	43	60	0	0	0	17	43	60	17	43	60	0	0	0	17	43	60
H19/ 9	19	43	62	0	1	1	19	44	63	19	43	62	0	1	1	19	44	63
H19/10	19	43	62	0	0	0	19	43	62	19	43	62	0	0	0	19	43	62
H19/11	18	41	59	0	2	2	18	43	61	18	41	59	0	2	2	18	43	61
H19/12	19	42	61	0	1	1	19	43	62	19	42	61	0	1	1	19	43	62
H20/ 1	20	42	62	2	1	3	22	43	65	20	42	62	2	1	3	22	43	65
H20/ 2	19	36	55	2	0	2	21	36	57	19	36	55	2	0	2	21	36	57
H20/ 3	20	35	55	1	1	2	21	36	57	20	35	55	1	1	2	21	36	57
合計	207	517	724	7	10	17	214	527	741	207	517	724	7	10	17	214	527	741

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

平成19年 4月 ~ 平成20年 3月 居宅ネオライフとみぞ

対象年月	要介護度	件数		請求額	内 訳				月 遅		
		男	女		請求額	通常		月 遅			
						男	女	合計	請求額	件数	合計
H19/ 4	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	1	9	115,000	1	9	10	115,000	0	0	0
	要介護2	3	14	195,500	3	14	17	195,500	0	0	0
	要介護3	5	12	254,150	5	12	17	254,150	0	0	0
	要介護4	2	9	164,450	2	9	11	164,450	0	0	0
	要介護5	1	5	89,700	1	5	6	89,700	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	12	49	818,800	12	49	61	818,800	0	0	0
H19/ 5	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	2	9	129,000	2	9	11	129,000	0	0	0
	要介護2	2	14	184,000	2	14	16	184,000	0	0	0
	要介護3	5	12	254,150	5	12	17	254,150	0	0	0
	要介護4	3	9	179,400	3	9	12	179,400	0	0	0
	要介護5	1	6	104,650	1	6	7	104,650	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	13	50	851,200	13	50	63	851,200	0	0	0
H19/ 6	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	2	9	126,500	2	9	11	126,500	0	0	0
	要介護2	3	12	172,500	3	12	15	172,500	0	0	0
	要介護3	5	11	239,200	5	11	16	239,200	0	0	0
	要介護4	4	9	194,350	4	9	13	194,350	0	0	0
	要介護5	1	7	119,600	1	7	8	119,600	0	0	0

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

平成19年 4月 ~ 平成20年 3月

居宅ネオライフとみぎ

対象年月	要介護度	件数		請求額	内訳							
		男	女		通常		請求額	月遅		請求額		
					男	女		合計	男		女	合計
1119/ 6	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	15	48	852,150	15	48	63	852,150	0	0	0	0
ページ合計		40	147	2,522,150	40	147	187	2,522,150	0	0	0	0

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

平成19年 4月 ~ 平成20年 3月

居宅ネオライフとみぞ

対象年月	要介護度	件数		請求額	内 訳				請求額	月 遅		請求額		
		男	女		通常		男	女		合計	男		女	合計
					男	女								
H19/ 7	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	要介護 1	3	9	12	143,000	2	9	11	129,000	1	0	1	14,000	
	要介護 2	4	12	16	186,500	4	12	16	186,500	0	0	0	0	
	要介護 3	5	10	15	224,250	5	10	15	224,250	0	0	0	0	
	要介護 4	4	8	12	181,900	4	8	12	181,900	0	0	0	0	
	要介護 5	1	6	7	104,650	1	6	7	104,650	0	0	0	0	
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	17	45	62	840,300	16	45	61	826,300	1	0	1	14,000	
H19/ 8	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	要介護 1	4	9	13	152,000	4	9	13	152,000	0	0	0	0	
	要介護 2	4	10	14	167,000	4	10	14	167,000	0	0	0	0	
	要介護 3	5	7	12	181,900	5	7	12	181,900	0	0	0	0	
	要介護 4	3	9	12	179,400	3	9	12	179,400	0	0	0	0	
	要介護 5	1	8	9	134,550	1	8	9	134,550	0	0	0	0	
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	17	43	60	814,850	17	43	60	814,850	0	0	0	0	
H19/ 9	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	要介護 1	4	10	14	163,500	4	10	14	163,500	0	0	0	0	
	要介護 2	5	9	14	163,500	5	9	14	163,500	0	0	0	0	
	要介護 3	6	7	13	194,350	6	7	13	194,350	0	0	0	0	
	要介護 4	3	9	12	179,400	3	9	12	179,400	0	0	0	0	
	要介護 5	1	8	9	134,550	1	8	9	134,550	0	0	0	0	
	合計	17	43	60	814,850	17	43	60	814,850	0	0	0	0	

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

平成19年 4月 ~ 平成20年 3月

居宅ネオライフとみぞ

対象年月	要介護度	件数		請求額	内 訳							
		男	女		通常		請求額	月 遅		請求額		
					男	女		合計	男		女	合計
H19/ 9	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	19	43	835,300	19	43	62		835,300	0	0	0
ページ合計		53	131	2,490,450	52	131	183	1	0	1	14,000	

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

平成19年 4月 ~ 平成20年 3月

居宅ネオライフとみぞ

対象年月	要介護度	件数		請求額	内 訳						
		男	女		通常		請求額	月 遅			
					男	女		合計	請求額		
H19/10	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護 1	5	10	15	175,000	175,000	0	0	0	0	0
	要介護 2	4	9	13	149,500	149,500	0	0	0	0	0
	要介護 3	4	7	11	164,450	164,450	0	0	0	0	0
	要介護 4	3	9	12	179,400	179,400	0	0	0	0	0
	要介護 5	3	8	11	164,450	164,450	0	0	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	19	43	62	832,800	832,800	0	0	0	0	0
H19/11	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護 1	5	8	13	149,500	149,500	0	0	0	0	0
	要介護 2	5	9	14	167,000	167,000	0	0	0	0	0
	要介護 3	3	8	11	164,450	164,450	0	0	0	0	0
	要介護 4	3	7	10	149,500	149,500	0	0	0	0	0
	要介護 5	2	9	11	164,450	164,450	0	0	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	18	41	59	794,900	794,900	0	0	0	0	0
H19/12	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護 1	6	9	15	175,000	175,000	0	0	0	0	0
	要介護 2	4	9	13	149,500	149,500	0	0	0	0	0
要介護 3	4	8	12	179,400	179,400	0	0	0	0	0	
要介護 4	3	7	10	149,500	149,500	0	0	0	0	0	
要介護 5	2	9	11	164,450	164,450	0	0	0	0	0	

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

平成19年 4月 ~ 平成20年 3月

居宅ネオライフとみぞ

対象年月	要介護度	件数		請求額	内 訳						
		男	女		通常		請求額	月 遅			
					男	女		合計	男	女	合計
H19/12	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	合計	19	42	61	817,850	19	42	61	0	0	0
ページ合計		56	126	182	2,445,550	56	126	182	0	0	0

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

平成19年 4月 ~ 平成20年 3月

居宅ネオライフとみぞ

対象年月	要介護度	件数		請求額	内 訳				請求額	月 遅		請求額	
		男	女		通常		男	女		合計			
					男	女					合計		
H20/ 1	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護 1	6	8	14	161,000	6	8	14	161,000	0	0	0	0
	要介護 2	5	8	13	152,000	5	8	13	152,000	0	0	0	0
	要介護 3	4	8	12	179,400	4	8	12	179,400	0	0	0	0
	要介護 4	4	8	12	185,400	4	8	12	185,400	0	0	0	0
	要介護 5	1	10	11	164,450	1	10	11	164,450	0	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計		20	42	62	842,250	20	42	62	842,250	0	0	0
H20/ 2	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護 1	8	8	16	186,500	6	8	14	161,000	2	0	2	25,500
	要介護 2	4	8	12	138,000	4	8	12	138,000	0	0	0	0
	要介護 3	5	5	10	149,500	5	5	10	149,500	0	0	0	0
	要介護 4	3	8	11	164,450	3	8	11	164,450	0	0	0	0
	要介護 5	1	7	8	119,600	1	7	8	119,600	0	0	0	0
	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計		21	36	57	758,050	19	36	55	732,550	2	0	2
H20/ 3	要支援 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要支援 2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	経過的要介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	要介護 1	6	9	15	177,500	6	9	15	177,500	0	0	0	0
	要介護 2	4	7	11	126,500	4	7	11	126,500	0	0	0	0
	要介護 3	5	5	10	149,500	5	5	10	149,500	0	0	0	0
要介護 4	3	8	11	164,450	3	8	11	164,450	0	0	0	0	
要介護 5	2	6	8	122,100	2	6	8	122,100	0	0	0	0	

居宅介護支援費提出状況 国保請求分

平成19年 4月 ~ 平成20年 3月

居宅ネオライフとみぞ

対象年月	要介護度	件数		請求額	内 訳					
		男	女		通常		請求額	月 遅		
					件数	合計		男	女	合計
H20/ 3	非該当	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	20	35	740,050	20	35	55	0	0	740,050
	ページ合計	61	113	2,340,350	59	113	172	2	0	2,314,850
	総 合 計	210	517	9,798,500	207	517	724	3	0	9,759,000
										39,500

平成19年度
事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会

特別養護老人ホーム シャローム富士川

1. 事業実績報告

今年度においては、介護保険制度の改正による体制等の見直しはなかったが、平成21年度の改正に向け、今後も介護保険制度の動向に留意しつつ、制度改正に対応できる体制の整備を図っていききたい。

利用者処遇については、ユニット毎に利用者の生活またはケアワーカーの業務を完結していくことは極めて困難なため、従来型施設における集団処遇のシステム上の良い部分を積極的に導入した。それによりケアワーカー業務の協力体制の強化、またフロア全体あるいは施設全体での利用者の把握、情報の伝達・共有を図った。情報の伝達・共有については今後も課題であり、職員への意識の啓発ややり方の変更など改善に向けて取り組む。

職員の勤務状況については、1ユニットについてケアワーカー2～3名での交代勤務（早出・遅出・夜勤）にあたったが、前年度同様に突発の休み（病気・怪我・弔事・悪天候など）による勤務交代が非常に困難であった。フリーの日勤者はほとんどいない為、交代者がいない場合は残業等の超過勤務で対応した。またケアワーカーの退職者15名（うちパート7名）、異動での転出者14名、それに対しての補充は、採用者16名（中途採用12名・新規採用4名）、異動での転入者5名。実質平成18年度末時点より8名減の体制で、さらに厳しい勤務状況が続いている。

入所者の入院状況については、1日の平均入院者数が3.1人であった。これについては、平均年齢84.4歳で、90歳以上の利用者が12名（定員80名の15%分）と超高齢化してきていること、また退所者15名のうち長期入院による退所が7名と、開設後3年経過したなかで、医療的な管理を必要とする利用者が増加したことが原因と思われる。今後は、日々の健康管理の徹底と、委託病院との連携を一層密にし、早めの受診対応で体調の安定を図り、入院者減少となるよう努める。

今後について、平成20年6月1日からの重度化対応加算・看取り介護加算の算定に伴う体制の整備・強化、またより適切なサービスの提供を図る。また今まで以上に入所者及び家族、地域住民との交流を促進し、施設の社会化を進めていくとともに、地域住民の認識、理解を深めるための地域活動も行っていく。

2. 入居者の状況（平成20年3月31日）

（1）入退所状況（定員80名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	1	2	1	1	1	1	1	1	2	1	1	2	16
退所	0	2	2	1	1	1	2	1	1	1	2	1	14
現員	80	80	79	80	80	80	80	80	80	80	79	80	

入退所理由

入所	待機者リスト～	16名	計16名
退所	死亡	～ 8名	
	病院	～ 7名	
	他施設	～ 0名	
	家庭	～ 0名	計15名

（2）市町村別

市町村	男	女	合計
富士川町	11	22	33
静岡市	2	7	9
由比町	1	3	4
富士市	4	8	12
富士宮市	7	10	17
芝川町	0	1	1
南部町	1	1	2
身延町	0	1	1
新宿区	0	1	1
計	26	54	80

（3）年齢別

定員	在所者数		年齢階級別							
		計78	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上
性別	男			1	2	6	9	5	1	2
	女			2	1	6	13	23	8	1

平均年齢

平均 84.4 歳

(4) 要介護度別

要介護度	男	女	計	平均介護度
要支援	0	0	0	3.32
要介護 1	4	5	9	
要介護 2	5	7	12	
要介護 3	3	15	18	
要介護 4	9	17	26	
要介護 5	5	10	15	
合計	26	54	80	

3. 入院の状況

(1) 入院後の経過

入院者	退 所 後 の 内 訳			
	退院	転院	長期入院	死亡
47	32	0	7	8

※ 重複者あり

(2) 入院者月別総数 ※ 1日平均入院者数 = 3.1人

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
延日数	187	177	85	31	96	75
稼働率	92.0%	92.5%	95.8%	98.5%	95.5%	96.5%

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
129	142	25	29	81	87	1144
94.5%	93.5%	98.3%	98.1%	96.0%	95.5%	95.6%

4. 食事摂取状況

主 食	
ご飯	41 52%
粥	29 36%
粥のペースト	3 4%
胃ろう	7 8%

副 食	
常食	50 63%
きざみ	18 22%
ミキサー	5 7%
胃ろう	7 8%

5. 平成19年度事業実施状況

月	行 事	内 容	施設会議
四 月	花見遠足① 〃 ② 防災訓練 誕生会 映画会	岩本山公園（富士市）にて9名参加 大石寺（富士宮市）にて11名参加 松花堂弁当・ユニット行事 1Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議
五 月	19年度開設記念 歌・踊りボラ 防災訓練 誕生会 映画会	式典、懇談会、ユニット毎の家族会、飲食コー ナーなど ちやつきり夢恋人 松花堂弁当・ユニット行事 1Fホールで上映	全体会議 主任会議 リーダー会議
六 月	福祉まつり 厚生会研修会 ほうらいBBQ 防災訓練 誕生会 映画会	相談窓口、健康測定コーナー、施設食試食、 福祉器具用具展示、見学、福祉医療セミナー 地震災害について 厨房横屋外スペースにて 松花堂弁当・ユニット行事 1Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議
七 月	七夕 衣類出張販売 衆議院不在者投票 防災訓練 誕生会 映画会	各ユニットへ飾り 富士川町商工会4店舗による夏物衣料の販売 会議室にて 松花堂弁当・ユニット行事 1Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議
八 月	シャローム富士川祭り 富士川まつり 施餓鬼供養 富士川1中ボラ 富士川2少学童ボラ おぐるま花火大会 ほうらい花火大会 防災訓練 誕生会 映画会	屋外・1Fホールにて開催。盆踊り・模擬店・ 手相などの催しで家族、地域との交流を図った 生ビール販売とPR活動 1Fホールにて供養 吹奏楽演奏 歌と踊りで利用者と交流 屋外スペースにて実施 屋外スペースにて実施 松花堂弁当・ユニット行事 1Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議
九 月	敬老会 富士川町敬老会 防災訓練 誕生会 映画会	式典、ビンゴ大会、食事会など 中央公民館にて招待され10名参加 松花堂弁当・ユニット行事 1Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議

十 月	シャローム運動会 富士川1小ボラ 厚生会研修会 防災訓練 誕生会 映画会	シャローム屋上にて紅白に分かれ対抗戦 歌と踊りで利用者と交流 産業医研修、感染症について 松花堂弁当・ユニット行事 1 Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議
十一 月	衣類出張販売 さつまいも掘り 焼きいも 盲導犬ふれあい体験 防災訓練 誕生会 映画会	富士川町商工会4店舗による冬物衣料の販売 西側畑で実施 西側畑で実施 盲導犬センターからの2頭の盲導犬とのふれあいなど 松花堂弁当・ユニット行事 1 Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議
十二 月	ハーモニカボラ 大正琴ボラ 車いすダンスボラ シャローム作品展 クリスマス会 餅つき 御用納め 防災訓練 誕生会 映画会	由比町ハーモニカクラブによる演奏会 大正琴の演奏会 矢車草の会による車いすダンスでの歌と踊り 当ギャラリーにて、各ユニット毎での利用者・職員の創作品を1月中旬まで展示 各ユニットにて実施 玄関前にて行い、そのままお汁粉の振る舞い 1 F会議室にて昼食 松花堂弁当・ユニット行事 1 Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議
一 月	どんど焼き ベンチ寄贈 防災訓練 誕生会 映画会	建物北側広場にて行う 富士川2中より生徒が作成したベンチ4台の寄贈を受ける 松花堂弁当・ユニット行事 1 Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議
二 月	節分・豆まき カラオケ大会 コーラスボラ 防災訓練 誕生会 映画会	各ユニットにて行う 1 Fホールで実施 モルゲンローテによるコーラス合唱 松花堂弁当・ユニット行事 1 Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議
三 月	ひなまつり ハーモニカボラ 家族懇談会 防災訓練 誕生会 映画会	各ユニット毎に甘酒とあられの振る舞い 由比町ハーモニカクラブによる演奏会 家族へ本年度報告と次年度予定、質疑応答など 松花堂弁当・ユニット行事 1 Fホールで上映	主任会議 全体会議 リーダー会議

6. 平成19年度介護職員業務表

	利用者	早出	日勤	遅出	夜勤
6:00	起床 洗面 整容				6:00 起床準備 排泄介助
7:00					7:00 朝食準備 申し送り 30 朝食介助
30	朝食	7:30 出勤 申し送り			
8:00		30 朝食介助			8:00 退勤
30	歯みがき	8:30 朝食片付け 整容介助・見守り			
9:00		9:00 申し送り 排泄介助 45 休憩(15分)	9:00 出勤 申し送り トイレ誘導・見守り		
10:00	入浴 レク等		10:00 入浴介助		
11:00			11:00 トイレ誘導 30 昼食準備 手洗い誘導	10:30 出勤 トイレ誘導 45 昼食準備(手洗い・ お絞りに準備)	
		11:30 休憩		12:00 昼食介助	
12:00	昼食	12:30 昼食片付け	12:30 休憩	12:30 休憩	
13:00	歯みがき	13:00 口腔ケア 30 トイレ誘導 見守り	1:30 トイレ誘導	1:30	
14:00	入浴 レク等		14:00 レク・趣味活動 *日勤2名なら1名 は入浴介助、1名は レク・趣味活動等。 *特浴は日勤・遅 出の2名でおこなう。	14:00 入浴介助 *特浴時利用者 いる時は日勤者 と介助 *入浴ない場 合は散歩等。	
15:00	オヤツ	15:00 オヤツ介助 * 入浴ない日は遅出 日勤と散歩等。	16:00 休憩(30分) 16:30 排泄介助 見守り 17:30 夕食準備		
16:00				16:30 排泄介助	
17:00		17:00 退勤		17:00 休憩(30分) 17:30 夕食準備	
18:00	夕食		18:30 退勤	18:00 夕食介助	
19:00	歯みがき			19:00 夕食片付 口腔ケア	
20:00				20:00 排泄介助 着替え介助 退勤	20:00 出勤
21:00					
22:00	就寝				

平成19年度
事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会
ショートステイ シャローム富士川

平成19年度 事業実績報告

平成19年度のショートステイシャローム富士川の前年比実人数61人・延べ人数191人・稼働率4.1%いずれも増加を達成することができた。

利用者様のニーズに応えリピーターが増加し、居宅介護支援事業所・当施設事業所デイサービスにこここホームとの連携を強化したため新規利用者の増加や個々の情報の共有が行われ介護サービスの向上ができたと思われる。又ご利用者様・ご家族様より機能維持向上したいニーズも増えている中、当事業所の機能訓練士による機能訓練が好評を得ていること。そして突発的な利用に対応できるようユニットケア・個室を活かし空床利用を前年度と同様行ったことが要因と思われる。

今後居宅介護支援事業所との連携は基より、利用者様が安心して過ごせるよう処遇の見直しを行いより良いサービスを提供できるよう努めていきたい。

また平成20年6月1日より、夜間看護体制加算1日10単位(10円)を算定開始するため、サービス料金の増収見込まれるがそれに伴いご利用者様・ご家族様よりサービス料金に見合うサービスの提供を求められると思われるため、医療的ニーズにもできるだけ対応できるよう努めていきたい。

利用者日課表

6 : 0 0	
6 : 3 0	起 床
	洗 面
7 : 3 0	朝 食
	オムツ交換
8 : 0 0	バイタルチェック
9 : 0 0	
	入 浴
1 0 : 0 0	
	フリータイム・レクリエーション運動
1 1 : 0 0	昼食準備
1 1 : 4 5	昼 食
1 2 : 0 0	
	口腔ケア（個人の時間）
1 2 : 3 0	
	入浴・レクリエーション（個人の時間）
1 3 : 4 5	
	おやつの時間
1 5 : 0 0	
	個人の時間
1 6 : 0 0	
1 7 : 0 0	夕食準備
1 7 : 3 0	
	夕 食
1 7 : 4 5	
	オムツ交換
1 9 : 0 0	
	ダイニングルームの消灯
2 1 : 0 0	
	オムツ交換
2 4 : 0 0	

※排泄・オムツ交換は利用者様に合わせて随時介助・交換をしています。

平成19年度 年間行事実績

月	行 事
4月	・花見遠足・映画会・脳トレーニング・防災訓練
5月	・踊りボランティア・防災訓練 ・節句・シャローム富士川開設記念式典
6月	・映画会・防災訓練
7月	・七夕飾り・防災訓練・映画会
8月	・シャローム富士川夏祭り・施餓鬼供養・防災訓練 ・吹奏楽ボランティア・映画会・脳トレーニング
9月	・映画会・防災訓練・脳トレーニング
10月	・運動会・歌踊りボランティアボランティア・防災訓練 ・脳トレーニング・映画会
11月	焼き芋大会・脳トレーニング・防災訓練・映画会 ・盲導犬ふれあい体験
12月	・クリスマス会・映画会・餅つき大会・防災訓練・ハーモニカ ボランティア・大正琴ボランティア・脳トレーニング
1月	・どんど焼き・映画会・脳トレーニング・防災訓練
2月	節分・コーラスボランティア・映画会・カラオケ大会 ・脳トレーニング・防災訓練
3月	ひな祭り・ハーモニカボランティア・映画会・脳トレーニング ・防災訓練

平成19年度 介護度別利用実績

介護 度 月	経過的 介護度	支援 1	支援 2	1	2	3	4	5	合計	平均 (人)	延べ人数/ ベット数 (人)	稼働率 (%)
4月		5	4	10	13	26	14	1	73	9.3	289/310	93.2
5月		10	8	9	17	22	20	1	87	10	312/310	100.6
6月		10	12	4	19	19	22	1	87	9.8	305/310	98.3
7月			7	5	19	18	17	1	67	8.9	277/310	89.3
8月		4	13	4	24	16	17	1	79	10.2	318/310	102.5
9月			2	2	23	16	18	3	64	9.8	305/310	98.3
10月			7	6	23	24	16	1	77	10.3	321/310	103.5
11月		2	6	6	13	23	18	1	69	10	300/300	100
12月		2	12	2	21	17	13	3	70	10.2	319/310	102.9
1月			10	4	20	20	16	2	72	9.3	289/310	93.2
2月		1	13	3	17	18	18	5	75	11.2	326/290	112.4
3月		2	12	9	18	18	14	4	77	9.9	309/310	99.6
H19年度 合計		36	106	64	227	237	203	24	897	9.9	3670/ 3690	99.4
H18年度 合計	1	6	24	89	164	221	151	59	715	9.5	3479/ 3650	95.3

平成19年度
事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会

デイサービスセンター ・ にこにこホーム

平成19年度事業実績報告書

開設以来、地域の方々、御利用者様、御家族様より信頼され、くつろげる空間作りをめざし、御利用者様の心身機能の維持向上又、御家族様の身体的、精神的負担の軽減を図ってまいりました。

平成19年5月より土曜日の営業を開始するとともに今後も御利用者様のニーズの把握に努め、独自のサービスを展開し、地域の方々から信頼され、選んで頂ける事業所にしていきたいと思っております。

1. 月別利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	21	27	26	26	27	25	27	26	24	24	25	26	304
延べ人数	353	394	376	376	353	352	401	353	344	371	386	397	4456
1日あたり平均利用者数	16.8	14.5	14.4	14.4	13	14	14.8	13.5	14.3	15.4	15.4	15.2	14.6
稼働率	56	48.3	48	48	43.3	46.6	49.3	45	47.6	51.3	51.3	50.9	48.7

※平成19年5月より土曜日営業開始

2. 要介護度別利用状況

(単位：人)

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	4	4	3	2	2	2	1	2	3	3	3
要支援2	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	2	2	2	3	3	3	3	4	4	7	7	7
経過的要介護	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	男	2	2	1	1	1	1	1	0	1	3	3	3
	女	5	4	4	5	6	5	5	6	4	4	4	6
要介護2	男	3	3	3	4	4	4	4	5	6	5	6	5
	女	13	14	14	13	10	10	11	10	11	9	10	10
要介護3	男	3	3	4	4	4	4	4	3	4	5	6	5
	女	7	6	5	5	6	6	6	5	4	5	6	6
要介護4	男	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	2	3
	女	4	4	4	4	4	4	5	4	5	5	5	5
要介護5	男	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1
	女	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
合計		46	47	46	47	45	44	47	44	48	52	55	56

3. 市町村別利用状況

(単位：人)

市町村		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
富士川町	要支援	4	6	6	6	6	5	5	5	6	7	7	7
	要介護	37	37	37	36	37	37	41	40	40	41	42	44
富士宮市	要支援										1	1	1
	要介護	5	5	5	5	5	6	5	5	5	6	6	5
富士市	要支援												
	要介護									1	1	1	1
芝川町	要支援												
	要介護	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
由比町	要支援												
	要介護											1	1
蒲原町	要支援												
	要介護	3	3	3	4	4	4	5	5	5	5	5	5
山梨南部町	要支援	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2
	要介護												

4. 平成19年度行事実施状況

実施年月	行事名	参加延べ人数
平成19年4月	お花見	26名
8月	七夕	74名
9月	敬老会	48名
10月	運動会	40名
12月	クリスマス会	31名
平成20年1月	新年会	79名
2月	節分・豆まき	45名
3月	ひな祭り	46名

※月1回防災訓練、誕生日会参加

※月4回脳トレーニング教室開催

5. 日 程

時 間	ご利用者の日程
8:30～	送 迎
9:30～	デイサービスセンター到着 バイタルチェック、個別チェック 水分補給・お茶などの提供 体 操
10:00～	趣味活動
	入 浴
11:30～	昼 食
12:30～	投薬、口腔ケア、休息
13:30～	レクリエーション、趣味活動 (定期的にボランティア訪問、脳トレなど)
15:00～	おやつ、水分補給
16:00～	排泄誘導、帰宅準備
16:30～	送 迎

平成 19 年 度
事 業 実 績 報 告 書

社会福祉法人 富士厚生会

居宅介護支援事業所 シャローム富士川

1、基本理念

介護が必要な状態になった場合にも出来る限り住み慣れた家、住み慣れた地域で生活出来るよう在宅サービスを中心としながら利用者の多様なニーズに対応した質の高い介護サービスを提供する事で高齢者の自立した生活を支えるための支援を実施してきました。

2、啓発活動

- ・地域住民に施設開放の一環として平成19年8月5日夏祭りを開催しました。
- ・平成19年6月23日第2回福祉祭りを開催しました。

3 ケアプランの作成

利用者・家族がより良いサービスを利用するためにサービス担当者会議の開催、ケア計画の作成及び同意、交付、モニタリング等の必要項目を実施しました。又電話連絡や定期的なケアカンファレンスによりサービス提供事業者との連携を図り、利用者の自立支援のためのサービスを実施しました。

4、居宅介護支援事業所研修参加等の状況

1) 法定研修（現任研修）

平成19年9月5・14・19・25日 11月21・22日 計6回 静岡グランシップにて

2) 介護予防ケアマネジメント研修

平成20年2月6日 静岡市民文化会館にて

3) 居宅介護支援サービス部会

平成20年2月26日 富士宮市総合会館にて

4) 平成19年度地域包括ケア会議

5月14日・9月10日・10月15日・11月12日・1月21日 計5回 富士川町役場会議室にて

5) 委託事業

H19年4月1日 富士市包括支援センターから要支援1及び2の対象者について利用者を継続して居宅介護支援事業所シャローム富士川がケアマネジメントを行う。

H20年1月1日 富士市包括支援センターの範囲が分割されたため富士市北部包括支援センターに移行し継続する。

H19年4月1日 静岡市から入所者の認定のための調査委託

5, 保健医療福祉関係機関との連携

ショート、デイサービス、通所リハビリ等各事業所とのサービス担当者会議の開催、入院中の利用者についてカンファレンスを実施し在宅で生活出来るよう支援しました。老人保健施設、療養型医療施設、福祉施設の紹介及び申し込みの代行をしました。特定疾患、身体障害者手帳、外出支援サービス、オムツ支給、青い鳥（ハガキ）等の申請代行をしました。

6, 「介護サービス情報の公表」制度

平成20年2月20日に社団法人日本介護福祉士会静岡支部の指導の基、各項目について回答しました。

7, 利用者持数（平成20年3月31日現在）

職員数	利用者数
専任 1	35
兼任 1	3
2	38

※利用者持数は上限35名に制限されています。

平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会

ユニット型地域密着型介護老人福祉施設 なかざと

1. 事業実績報告

平成19年10月15日より富士市中里においてユニット型地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護事業として、入所者29名の3ユニット全室個室の施設として運営を開始しました。施設入所者は、富士市に住所を有し富士市から介護保険証を交付されている方が基本的には入所対象者であるが、富士市と富士川町の合併が前提で市町間で進んでいることから富士市より富士川町の利用者を1割程度（3名程度）の受け入れを許可され、富士市より26名、富士川町より3名が入所しています。

利用者処遇については、ユニット毎に配置されたケアワーカーにより支援が提供され、個別処遇にて対応することを基本として行ってきました。個別処遇により個々の利用者が自宅で生活していた生活パターンに近い状況で支援を行ってきました。ユニット型施設のため各ユニットが閉鎖的になる傾向が見られることで、職員間の協力体制をとることを強化しました。また、3ユニットのため夜勤の勤務時は、他ユニットに勤務することがあることから協力体制の強化が必要でありました。利用者の把握、情報の伝達・共有に努め、利用者一人一人を理解することに務めました。

入所者の入院状況については、1日の平均入院者数が0.6人でありました。今後は利用者の日々の健康管理の徹底と、委託病院との連携を密にして、早めの受診対応で体調の安定を図り、出来るだけ入院者が少ないように努めていきたい。

利用者のご家族等の面会が非常に多く、運営開始から年度末までに2031名の方の面会がありました。全室が個室であり、部屋については利用者本人とご家族に過ごしやすいうようにレイアウトして頂き、施設で備え付けた備品以外の家具等を持ち込んで頂いて長時間の面会でもリラックスして過ごして頂けたことからではないかと思っています。

地域密着型施設として、地域の方との交流については柏原3丁目の町内会様の行事に参加させて頂きました。また、足湯を地域の方や他の福祉事業者の方に多く利用して頂き、地域交流の一つとなっています。

今後は、さらに地域の方との交流について検討・企画し、地域住民の方の理解が深まるための活動も行っていきたい。

2. 入居者の状況（平成20年3月31日）

(1) 入退所状況（定員29名）

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入所	0	0	0	0	1	0	1
退所	0	0	0	0	1	0	1
現員	29	29	29	29	29	29	

入退所理由

入所 待機者リスト・・・・・・1名 計 1名
 退所 病院・・・・・・1名 計 1名

(2) 入所者市町別

	男性	女性	合計
富士市	10	16	26
富士川町	1	2	3
計	11	18	29

(3) 年齢別

	在所者数		年齢階級別							
	計	29	64歳以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95以上
性別	男性	11	0	0	1	3	3	2	2	0
	女性	18	0	1	1	3	3	3	4	3

平均年齢 平均 84歳10ヶ月
 （ 男性 82歳2ヶ月 ・ 女性 86歳6ヶ月 ）

(4) 要介護度別

平均介護度 3.79

要介護度	男性	女性	計
要介護 1	0	1	1
要介護 2	0	1	1
要介護 3	4	5	9
要介護 4	3	7	10
要介護 5	4	4	8
合計	11	18	29

(5) 認知症度別

認知度	男性	女性	計
I	0	2	2
II a	2	1	3
II b	2	3	5
III a	2	7	9
III b	1	4	5
IV	3	1	4
M	1	0	1
合計	11	18	29

3. 入院の状況

(1) 入院後の経過

入院者	退 所 後 の 内 訳			
	退院	転院	長期入院	死亡
7	6	0	1	0

(2) 入院者月別総数 ※ 1日平均入院者数=0.6人

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用延日数	357	870	899	899	841	899	5,664
入院延日数	8	20	31	10	21	10	100
稼働率	97.7%	97.7%	96.5%	98.8%	97.5%	98.8%	98.2%

4. 食事摂取状況

主 食	
ご飯	15 52%
粥	11 38%
胃ろう	3 10%

副 食	
並	5 17%
粗キザミ	8 28%
キザミ	9 31%
超きざみ	4 14%
胃ろう	3 10%

5. 入浴状況

	一般浴	機械浴
男性	5	6
女性	9	9

※ 入浴日 2回/週
(月・火・木・金)

6. 平成18年度事業実施状況

月	行 事	施 設 内 容	施設会議
十月	施設オープン 回診		
十一月	回診 懇話会 防災訓練	利用者との対話	主任会議 リーダー会議 職員会議
十二月	回診 誕生会 懇話会 防災訓練 映画会 クリスマス会 御用納め	各ユニット 利用者との対話 ホールで上映 ホールにて全体で実施	主任会議 リーダー会議 職員会議
一月	仕事始め 回診 誕生会 懇話会 防災訓練 映画会 初詣 どんど焼き	各ユニット 利用者との対話 ホールで上映 富士市三日市神社 柏原地区に参加	主任会議 リーダー会議 職員会議
二月	回診 誕生会 懇話会 防災訓練 映画会 節分（豆まき）	各ユニット 利用者との対話 ホールで上映 踊りボランティア	主任会議 リーダー会議 職員会議
三月	回診 誕生会 懇話会 防災訓練 映画会	各ユニット 利用者との対話 ホールで上映	主任会議 リーダー会議 職員会議

7. 面会状況

10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
193名	430名	357名	394名	298名	359名	2,031名

1ヶ月平均面会者数 338名

平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会

認知症対応型通所介護 なかざと

認知症対応型通所介護「デイサービスセンター なかざと」
平成19年度事業実績報告書

1. 事業実績報告

平成19年10月15日に認知症の方のデイサービスとして開設し、重度の認知症の方から軽度の認知症の方のご利用を頂いています。一人一人の症状が様々であり個々の対応に苦慮しながらも利用者の方の支援を行ってきました。

利用される利用者の方の精神的安定はもとより、ご家族の身体的・精神的な負担を少しでも軽減することに努めました。

今後も利用される認知症の方をより理解し、必要とされるサービスを的確に把握しながら選ばれる事業所としていきたいと思えます。また、新規の利用者の獲得等において各居宅事業所のケアマネと情報交換を行い、利用稼働率を上げて行くことに努めたいと思えます。

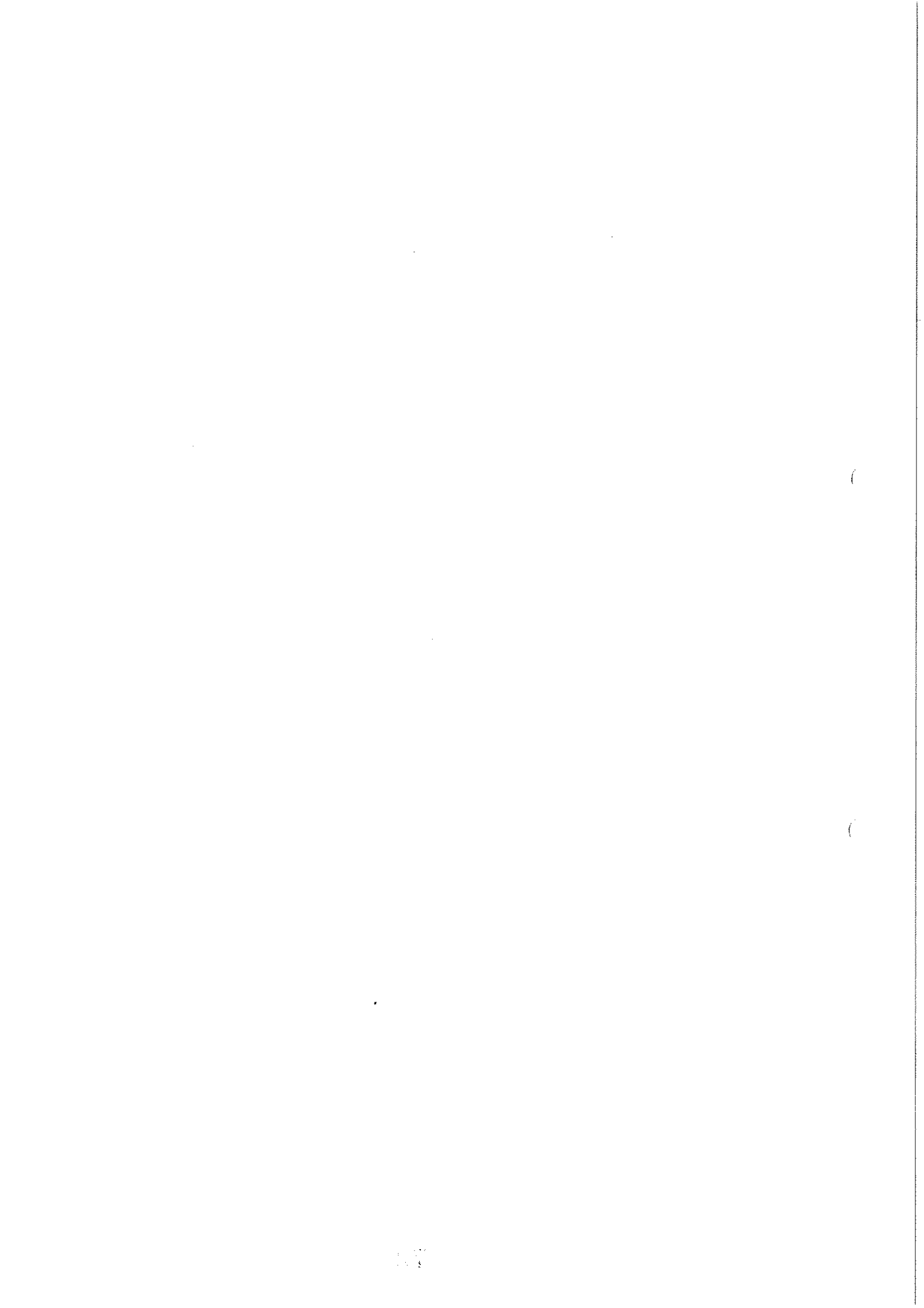
2. 月別利用状況

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
稼働日数	13	22	20	20	21	21	117
要介護1	0	0	2	0	0	0	2
要介護2	11	22	20	35	37	40	165
要介護3	20	20	18	20	23	30	131
要介護4	0	16	28	21	33	33	131
要介護5	2	10	8	11	9	5	45
計	33	68	76	87	102	108	474
1日あたり平均利用者数	2.50	3.1	3.8	4.35	4.85	5.14	3.956666667
稼働率(%)	21	25	32	36	40	43	32.83333333

3. 要介護度別利用状況

(単位:人)

月		10月	11月	12月	1月	2月	3月
要介護1	男	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	1	0	0	0
要介護2	男	1	1	1	2	2	2
	女	0	0	0	1	1	1
要介護3	男	1	1	1	1	1	1
	女	1	0	0	1	2	2
要介護4	男	0	1	2	1	1	1
	女	0	2	2	2	2	2
要介護5	男	0	0	0	0	0	0
	女	1	1	1	1	1	1
合計		4	6	8	9	10	10



4. 認知症度別

	男性	女性	計
I	0	0	0
II a	1	1	2
II b	1	0	1
III a	2	2	4
III b	0	2	2
IV	0	1	1
M	0	0	0
合 計	4	6	10

5. 平成18年度行事実施状況

月	行 事
10月	事業開始
11月	クッキング
12月	クリスマス会
平成20年1月	誕生会 クッキング
2月	節分(豆まき)
3月	誕生会 ひな祭り



平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人富士厚生会
障害者支援施設 三和荘

1. 事業実績報告

平成19年度は、以下の5項目を目標として実行致しました。

目 標

1. 利用者本位に納得して頂く福祉サービスの提供。
2. 地域社会に開かれ、地域から支援される施設経営。
3. 防災対策の充実をはかり、利用者の安全を確保をする。
4. 新たな情報収集に努め、堅実な施設経営を目指す。
5. 職員の資質向上と専門性の確立。

自立支援法の制定後、利用者及び家族への負担が大きくなり制度に対しての不評や不安があります。又、制度そのものが分かりにくいため現在どのようなサービスを提供しているかを説明し理解を得るには難しいものでした。

この様なときこそ職員の専門性を高め、利用者・ご家族に納得していただけるサービスを提供して行きたいと思えます。

利用者主体となる個別支援計画をしっかりと立て、身体面・精神面の充実につながる様に支援をして行きます。

3. 施設利用者状況

ア、年間利用者延人員数	29047人
イ、1ヶ月平均利用者数	79.5人
ウ、年間利用者率	99.2%

4. 利用者状況

①市町村別

市 町 村		男 性	女 性	計
東 部 地 区	富士宮市	7	9	16
	富士市	6	6	12
	沼津市	12	3	15
	御殿場市	1	1	2
	三島市	3	1	4
	熱海市	1	1	2
	裾野市	1	0	1
	伊東市	0	1	1
	伊豆市	1	1	2
	伊豆の国市	1	1	2
	芝川町	0	1	1
	小山町	2	0	2
	清水町	1	0	1
	函南町	0	2	2
西伊豆町	1	1	2	
中 部	静岡市	2	3	5
	富士川町	3	1	4
西 部	藤枝市	1	1	2
	島田市	1	0	1
	牧之原市	2	0	2
東京	東京都町田市	1	0	1
合 計		47	33	80

②障害程度区分・障害等級

区分	区分 A	区分 B	区分 C	合 計
男性	28	18	1	47
女性	21	11	1	33
計	49	29	2	80
等級	1 級	2 級	3 級	合 計
男性	31	17	0	48
女性	21	10	1	32
計	52	27	1	80

③年齢別

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	0	1	7	19	21	48
女性	1	2	4	8	17	32
計	1	3	11	27	38	80

④障害名別

障害名	男性	女性	合計
視覚障害	2	3	5
肢体不自由	1	1	2
言語機能障害	1		1
四肢麻痺	3		3
体幹機能障害	2		2
脊髄損傷	1		1
結核性脳脊髄膜炎	1		1
下肢機能障害	1		1
痙性麻痺	1		1
脳血管障害	10	9	19
頸椎損傷	4		4
脳性麻痺	5	5	10
ウエルニッケ脳症	1		1
脳挫傷	2		2
水頭症	2		2
バーチエット症候群		1	1
頭部外傷	2		2
クモ膜下出血	1		1
脊髄性小児麻痺		1	1
両耳全聾・啞	1		1
脳性小児麻痺	5	9	14
胎児性異栄養症		1	1
脊髄小脳変性症		1	1
統合失調	1		1
脳炎	1		1
慢性関節リウマチ		1	1
計	48	32	80

5. 入浴

毎週 5 回 (月・火・木・金・土) 一般浴・機械浴

6. 職員関係

1) 職員研修

職員の研修については、県及び東海北陸地区・全国身体障害者療護施設協議会等の行う職種研修に参加させ、研修者は研修終了後他の職員に対し研修報告を行い入所者の処遇改善に寄与しました。

2) 非常災害対策訓練の実施状況

非常災害対策訓練は事業計画にもとづき実施しました。避難訓練は毎月行いその他に初期消火・避難誘導・救急救護(応急手当・心肺蘇生)・夜間緊急職員召集訓練・職員火災器具操作研修等を行いました。

3) 静岡県福祉サービス検討委員会

県内15施設の担当者にて、年3回検討委員会を実施。

平成19年 6月21日(木) 主催 みるとす
議題 福祉サービス第3者評価の実施について
歯科衛生士の配置を含む口腔ケアの課題
情報交換・意見交換 他

平成19年11月22日(木) 主催 中伊豆リハ
議題 自立支援法移行に伴い各施設の特色について
新人職員の人材育成についての取り組み
情報交換・意見交換 他

平成20年 2月21日(木) 主催 三和荘
議題 障害者自立支援法について・変革とともに利用者と出来ること
情報交換・意見交換 他

7. 平成19年度年間事業実施報告

月	施設行事	施設会議
4月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・ショッピング・個別外出・花見) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 映画会 7. 懇話会 8. 保護者会総会 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. 雑祭り	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ
5月	1. クラブ活動 (カラオケ・スポーツ・創作・書道) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. パーベキュー 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. PT体操	1. 現場研修会 2. 職員会議 3. 主任会議 4. 給食会議 5. 行事打合せ
6月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 懇話会 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ
7月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. 懇話会 6. 開設記念祭 7. お好み給食 8. 昼の集い 9. PT体操	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ
8月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. カラオケ大会 7. 懇話会 8. お好み給食 9. 昼の集い 10. PT体操 11. 施餓鬼供養 12. 七夕	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ
9月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. ブドウ狩り 7. 懇話会 8. 施設内外清掃 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. PT体操	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ

7. 平成19年度年間事業実施報告

月	施設行事	施設会議
10月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. 映画会 6. 懇話会 7. 運動会 8. お好み給食 9. 昼の集い 10. PT体操	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ
11月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 映画会 7. 懇話会 8. ひばりの会慰問 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. PT体操	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ
12月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. クリスマス会 6. 餅つき 7. 懇話会 8. すず払い 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. 映画会 12. PT体操	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ
1月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 新年会 7. 懇話会 8. どんど焼き 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. 映画会 12. 浅間大社豆まき 13. PT体操	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ
2月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. お好み給食 7. 懇話会 8. 昼の集い 9. PT体操	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ
3月	1. クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2. 外出 (自由旅行・個別外出) 3. 防災訓練 4. 誕生会・喫茶 5. バイキング 6. 映画会 7. 懇話会 8. 施設内外清掃 9. お好み給食 10. 昼の集い 11. PT体操	1. 主任会議 2. 職員会議 3. 現場研修会 4. 給食会議 5. 行事打合せ

8. 実習生・ボランティア・施設見学者

実習生	人	ボランティア	人	施設見学者	人
ポリテクセンター	1人	サマーショート	2人		
静岡医療福祉専門学校	6人	ジャトロコ	20人		
静岡英和学院大学	2人				
創価大学	1人				
尚美学園大学	1人				
静岡大学	1人				
杏林大学	1人				
静岡福祉大学	1人				
富士宮東高校	10人				

平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会
障害者短期入所事業 三和荘

1. 事業実績報告

今年度は、昨年度のように長期利用者がいなかったため、年間の利用日数は若干少なくなったものの、年間利用者延人員数は大幅に増え、顧客が増えたといえる。またリピーターとして使っていただいている利用者が多いので、今後も現在利用していただいている利用者を大切にしつつ、更なる新規利用者の開拓に努め、より良いサービスを提供していきたい。

2. 施設利用者状況

ア、年間利用者延人員数 134人
 イ、年間利用日数 521日
 ウ、年間利用市町村 富士宮市・富士川町・芝川町

3. 月別男女別利用状況・日数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数
男性	8	31	6	24	7	25	8	28	7	29	10	37
女性	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	1	3
計	8	31	6	24	8	28	8	28	7	29	11	40

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人員	人員	人員	人員	人員	人員	総人員
日数	日数	日数	日数	日数	日数	総日数
11	13	15	13	13	12	123
38	44	43	44	43	46	432
2	1	1	3	1	1	11
7	23	31	18	2	2	89
13	14	16	16	14	13	134
45	67	74	62	45	48	521

4. 障害程度区分・障害等級

区分	区分 6	区分 5	区分 4	区分 3	区分 2	区分 1	合計
男性	7	2	0	1	0	0	10
女性	1	2	2	0	0	0	5
計	8	4	2	1	0	0	15
等級	1 級	2 級	3 級				合計
男性	8	1	0				7
女性	2	3	0				2
計	10	4	0				9

5. 年齢別

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	4	4	0	1	1	10
女性	2	1	1	1	0	5
計	6	5	1	2	1	15

6. 障害名別

障害名	男性	女性	合計
脳性麻痺	5	3	8
頭部外傷	3	0	3
頸椎障害	1	0	1
脳挫傷	1	0	1
痙性麻痺	0	1	1
脳膜炎	0	1	1
脳出血	1	0	1
計	10	5	15

平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人富士厚生会
重度障害児（者）生活訓練ホーム
そよかぜ

事業所名 重度障害児（者）生活訓練ホーム そよかぜ

事業実績報告

今年度は訓練の幅をより広げること为目标としました。そんな中、年度初めに職員の異動により新しい風が吹き、例年から継続している訓練に加え、新しい取り組みにも挑戦できました。中でも、畑を利用しての園芸活動は野菜を植える・育てる・収穫するといったプロセスを踏む経験ができ、食す喜びを噛みしめられたとの報告が得られました。

入浴サービスは3年目を迎えました。利用者も楽しみに、また頼りにしてくれている事からも、定着してきたことがうかがえました。

今後についても通所利用者及び家族とのより一層の信頼関係を築き、訓練、入浴サービスの両立化を進めていきたいと思ひます。

1. 利用者状況

①障害程度区分・障害等級

区分	区分 I	区分 II	区分 III	合計
男性	7	1	0	8
女性	3	1	1	5
計	10	2	1	13
等級	1 級	2 級	3 級	合計
男性	5	3	0	8
女性	3	1	1	5
計	8	4	1	13

②年齢別

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	3	5	0	0	0	8
女性	3	2	0	0	0	5
計	6	7	0	0	0	13

③障害名別

障害名	男性	女性	合計
頭部外傷	2	0	2
脳性麻痺	4	5	9
脳血管障害	1	0	1
進行性脊髄性筋萎縮症	1	0	1
計	8	5	13

2. 本年度事業の実績

①基本事業

[機能回復訓練]

歩行訓練・立位訓練・パソコン・手指機能訓練・関節可動域訓練・言語訓練等、個々の能力に合った機能回復訓練を実施。

[機能維持訓練]

日常生活動作訓練・非言語コミュニケーション訓練・弛緩訓練・感覚統合訓練・良肢位保持等、個々の能力に合った機能維持訓練を実施

[社会適応訓練]

三和荘本体の行事へ参加（花見・開設記念祭・運動会・クリスマス会）・個別外出訓練・親子外出訓練・月2回の音楽療法・明成園にて行われる音楽交流会への参加。

[スポーツ・レクリエーション]

セラピーボール・ボールプール・トランポリン・ボーリング・ボーリング場でのボーリング・市民プールでの水中訓練・カードゲーム・オセロ・カラオケ・カラオケボックスでのカラオケ・キーボード。

[健康相談]

毎朝のバイタルチェック（体温）・月一回の体重測定、他看護師による健康相談。

②創作的活動

壁面制作・誕生日カード制作・七夕飾り制作・書道・絵画・作詞・クリスマス会飾り制作・母の日、父の日贈り物制作。

③入浴サービス

状 況	男 性	女 性	合 計
自 力	0	0	0
一部介助	0	0	0
全 介 助	5	3	8
計	5	3	8

・機械浴を実施しました。

④給食サービス

状 況	男 性	女 性	合 計
自 力	0	1	1
一部介助	5	3	8
全 介 助	3	1	4
計	8	5	13

・特別食をはじめ、キザミ食、普通食と各個人にあった昼食を提供しました。

⑤介護サービス

日常生活を送る上での困難な動作（着脱、食事、排泄、移動等）の支援や、日常動作改善のための支援。

⑥送迎サービス

・リフト付車両にて、基本的に自宅玄関から施設までの送迎サービスを実施しました。

< 車両運行状況 >

	19年度	18年度	対比
総運行日数	229日	238日	96%
総距離	14678km	13493km	108%
輸送実人員	107人	96人	111%
延人員	610人	606人	100%

3. 日課表

時間	内容
9:30	開所 送迎サービスまたは自送にて通所 バイタルチェック
10:00	個別活動 入浴
11:30	昼食準備
12:00	昼食
12:30	昼休み
13:30	集団活動
15:00	水分補給
15:30~	閉所 送迎サービスまたは自送にて帰宅
16:00	

4. 利用実績

		19年	18年	対比
機能回復訓練	総実人員	72人	70人	102%
	総延人員	1174人	1171人	100%
機能維持訓練	総実人員	119人	120人	99%
	総延人員	1478人	1526人	96%
社会適応訓練	総実人員	140人	135人	103%
	総延人員	296人	269人	110%
スポーツ レクリエーション	総実人員	146人	144人	101%
	総延人員	1895人	1898人	99%
健康相談	総実人員	146人	144人	101%
	総延人員	1895人	1898人	99%
創作的活動	総実人員	131人	130人	100%
	総延人員	1677人	1658人	101%
入浴サービス	総実人員	95人	92人	103%
	総延人員	218人	216人	100%

4. 利用実績

		19年	18年	対比
給食サービス	総実人員	146人	144人	101%
	総延人員	1895人	1898人	99%
介護サービス	総実人員	146人	144人	101%
	総延人員	1895人	1898人	99%

5. 会議及び研修

- ・富士厚生会定例会（1日/月）
- ・三和荘職員会議、現場研修会（上旬/月）
- ・三和荘主任会議、行事打ち合わせ、給食会議（中旬/月）
- ・三和荘衛生管理委員会、感染症対策委員会（中旬/月）
- ・介護部会（1日/月）
- ・富士厚生会全体研修会（6，10，2月）
- ・有償運送協力者講習会（7月）
- ・歯科健診事前打ち合わせ（8，3月）
- ・サービス管理責任者研修（11，12月）

6. 非常災害対策訓練の実施状況

非常災害対策訓練は事業計画にもとづき実施しました。避難訓練は毎月行いその他に初期消火・避難誘導・救急救護（応急手当・心肺蘇生）・夜間緊急職員召集訓練・職員火災器具操作研修の内より必ず1項目以上を行いました。

平成19年度

事業実績報告書

社会福祉法人 富士厚生会
地域活動支援センター 三和荘

障害者地域活動支援センター三和荘

1. 利用者状況

①障害程度区分・障害等級

区分	区分 I	区分 II	区分 III	S 1	合計
男性	7	2	5		14
女性	3	4	3	1	11
計	10	6	8	1	25
等級	1 級	2 級	3 級	療育A	合計
男性	8	4	1	1	14
女性	7	3	1	0	11
計	11	7	1	1	25

②年齢別

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	1	3	2	2	6	14
女性	0	1	3	3	4	11
計	1	4	5	5	10	25

③障害名別

障害名	男性	女性	合計
脳性麻痺	1	2	3
脳血管障害	5	4	9
頭部外傷	3	0	3
脳挫傷	1	0	1
胸随障害	1	0	1
パーキンソン	1	1	2
モヤモヤ病	0	1	1
多発性硬化症	1	1	2
関節リュウマチ	0	2	2
知的障害	1	0	1
計	14	11	25

2. 本年度事業の実績

①基本事業

[機能回復訓練]

- ・毎朝実施のいきいき体操や PT によるリハビリ体操（週 2 回）の他、PT の助言を参考に、個々の身体状況に応じて歩行訓練、筋力トレーニング、訓練器具（平行棒・輪転運動器具・訓練用階段・サイクルマシーン・ステッパー）を活用した機能回復訓練の実施

[社会適応訓練]

- ・自立支援活動への参加と社会交流を目的とした外出行事（ショッピング、自然散策等）を定期的実施。

[厚生相談]

- ・障害者地域活動支援センターへの理解を深めていただくと共に、福祉サービスの今後と現状を把握していただく。

[介護支援相談]

- ・障害受容の認識や、家庭での介護や支援についての相談について。

[スポーツ・レクリエーション]

- ・ボール投げ、トランプ、かるた、散歩、バーベキュー・美術鑑賞、焼き芋
軽い農作業・園芸活動

[健康相談]

- ・毎朝のバイタルチェック（血圧、体温、血中酸素）・月一回測定（体重、体脂肪）
他看護師による健康相談

②創作的活動

- ・文化刺繍、絵画、ちぎり絵、書道、パッチワークの木目込み、和紙の木目込み
吊し雛、押し花アート、ジグソーパズル、園芸（花、野菜）、組紐、機織り
エコクラフト、大人のぬりえ、布草履、レザークラフト 等

③入浴サービス

状 況	男 性	女 性	合 計
自 力	0	0	0
一部介助	0	1	1
全介助	5	5	10
計	5	6	11

- ・一般浴、機械浴を実施しました

④給食サービス

状 況	男 性	女 性	合 計
自 力	11	7	18
一部介助	1	2	3
全介助	2	2	4
計	14	11	25

・特別食をはじめ、キザミ食、普通食と各個人にあった昼食を提供しました。

⑤介護サービス

・日常生活を送る上での困難な動作（着脱、食事、排泄、移動等）の支援や、日常動作改善のための支援。

⑥送迎サービス

・リフト付車両にて、基本的に自宅玄関から施設までの送迎サービスを実施しました。
※有償輸送での送迎サービスを実施。

<車両運行状況>

	19年度	18年度	対比
総運行日数	241日	243日	99%
総距離	19,838km	18,890km	105%
輸送実人員	226人	179人	126%
延人員	3,332人	2,904人	115%

3. 日課表

時 間	内 容
8:30	送迎サービス（有償輸送）
10:00	バイタルチェック
10:15	いきいき体操後、脳を鍛えるドリルを実施
11:00	入浴サービス・創作活動等
12:00	昼食
13:00	創作活動・リハビリ・訓練等
13:30	PTによるリハビリ体操（週2回）
15:00	ティータイム
16:00	送迎サービス（有償輸送）

4. 利用実績

		19年	18年	対比
機能回復訓練	総実人員	229	201	114%
社会適応訓練	総実人員	229	201	114%
	総延人員	1765	1602	110%
厚生相談	総実人員	113	95	119%
	総延人員	269	258	104%
スポーツ レクリエーション	総実人員	300	286	105%
	総延人員	610	624	98%
健康相談	総実人員	325	304	107%
創作的活動	総実人員	229	189	121%
	総延人員	1765	1547	114%
入浴サービス	総実人員	97	70	139%
	総延人員	487	385	126%
給食サービス	総実人員	229	189	121%
	総延人員	1765	1547	114%
介護サービス	総実人員	229	201	114%
	総延人員	1765	1602	110%

5. 会議及び研修

- ・富士厚生会定例会（1日/月）
- ・富士厚生会指導員部会（上旬/月）
- ・三和荘職員会議、現場研修会（上旬/水）
- ・三和荘主任会議、行事打ち合わせ（中旬/水）
- ・指定障害者福祉サービス事業者研修会（7月）
- ・障害者自立支援給付費等事務説明会（7月）

6. 非常災害対策訓練の実施状況

非常災害対策訓練は事業計画にもとづき実施しました。避難訓練は毎月行いその他に初期消火・避難誘導・救急救護（応急手当・心肺蘇生）・夜間緊急職員召集訓練・職員火災器具操作研修の内より必ず1項目以上を行いました。

7. 感染症予防の為の消毒

感染症予防のため、室内及びその周辺の消毒を2回/日実施と共に、うがい、手洗いの励行、マスク装着の徹底を図る。

8. 地域活動支援事業への啓発普及活動

- ・市内民生委員の定例会において、センターの目的、活動内容などを説明する時間をいただく。

(1月 民生委員総会・2月 木の花区・3月 西部第一、第二、白糸、上井出地区)

平成19年度 事業報告書

障害者支援施設 くぬぎの里（入所）

平成19年度の運営は旧支援費施設としての運営で大きな変動なく施設運営が出来ました。新法移行は平成21年度を予定しており、国の施策の同行を見据えながら準備を整えていきます。

又、新規事業とし、日中一時支援事業を富士市と契約いたしました。

本年は利用者の生活も落ち着いた年でありました。

職員につきましては入れ替わりの激しい年で、この点につきまして利用者にご迷惑をおかけしました。

修繕、修理につきましても大規模な工事はありませんでした。

衛生面で感染症の発生もなく今後も徹底した管理をいたします。

今後も選ばれる施設とし、ご利用者の意向を把握、尊重し、職員の資質向上、行政、地域住民との連携を密にし、安定した施設運営に努めて参ります。

1. 施設利用者状況

ア、年間利用者延人員数	18,124	人
イ、1ヶ月平均利用者数	1,510	人
ウ、年間利用率	99.3	%

2. 利用者状況

①市町村別

市 町 村	男 性	女 性	計
富士市	12	8	20
富士宮市	4	0	4
沼津市	6	7	13
御殿場市	3	0	3
静岡市	1	0	1
三島市	2	0	2
熱海市	0	1	1
伊東市	0	1	1
伊豆市	1	1	2
伊豆の国市	1	0	1
函南町	1	0	1
清水町	1	0	1
合 計	32	18	50

②障害程度区分・障害等級

区分	区分 A	区分 B	区分 C	合 計
男性	10	12	10	32
女性	9	7	2	18
計	19	19	12	50
等級	1 級	2 級	3 級	合 計
男性	21	10	1	32
女性	10	6	2	18
計	31	16	3	50

③年齢別

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	1	2	2	12	15	32
女性	0	1	5	4	8	18
計	1	3	7	16	23	50

④障害名別

障害名	男性	女性	合計
肢体	3	2	5
機能障害(体幹、上肢、下肢)	7	1	8
脳血管	11	6	17
脳性麻痺	6	6	12
視覚、聴覚、言語	3	2	5
リウマチ、パーキンソン	1	1	2
脊髄障害	4	0	4
計	35	18	53

3. 入浴

毎週 6回 AM・PM(月・火・水・木・金・日) 一般浴・機械浴

4. 職員関係

1) 職員研修

職員の研修については、県及び東海北陸地区・全国身体障害者療護施設協議会等の行う職種研修に参加させ、研修者は研修終了後他の職員に対し研修報告を行い入所者の処遇改善に寄与しました。

2) 非常災害対策訓練の実施状況

非常災害対策訓練は事業計画にもとづき実施しました。避難訓練は毎月行いその他に初期消火・避難誘導・救急救護(応急手当・心肺蘇生)・夜間緊急職員召集訓練・職員火災器具操作研修の内より必ず1項目以上を行いました。

3) 静岡県福祉サービス検討委員会

県内14施設の担当者にて、年3回検討委員会を実施。

4) 富士地区相談員連絡会

富士地区15施設の相談員にて、年6回連絡会を実施。

5. 平成18年度年間事業実施報告

月	施設行事	施設会議
4月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出・花見) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, 雑祭り 9, お好み給食	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
5月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, 富士市合同交流会 9, お好み給食 10, 端午の節句	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
6月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, お好み給食 9, バーベキュー	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
7月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, モーニングサービス 9, お好み給食 10, 彼岸	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
8月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, モーニングサービス 9, お好み給食 10, 納涼祭	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
9月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, ぶどう狩り 9, お好み給食 10, バーベキュー	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ

5. 平成18年度年間事業実施報告

月	施設行事	施設会議
10月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, 運動会 9, お好み給食	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
11月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, 開設記念 9, お好み給食	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
12月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, クリスマス会 9, お好み給食 10, 餅つき 12, 鍋パーティー	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
1月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, 正月遊び 9, お好み給食 10, おせち料理	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
2月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, バイキング 6, 映画会 7, 懇話会 8, 焼き芋会 9, お好み給食	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ
3月	1, クラブ活動 (書道・スポーツ・創作・カラオケ) 2, 外出 (小グループ外出・個別外出) 3, 防災訓練 4, 誕生会 5, モーニングサービス 6, 映画会 7, 懇話会 8, 居室替え 9, お好み給食	1, 主任会議 2, 職員会議 3, 現場研修会 4, 給食会議 5, 行事打合せ

6. 受診、入院の状況

・月別受診人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	18	15	11	17	15	17	17	16	17	13	18	24	198
女	7	10	6	5	9	10	11	13	10	10	7	19	117
計	25	25	17	22	24	27	28	29	27	23	25	43	315

・年間受診科別受診人数

	内科	外科 ・ 整形外科	神経科	泌尿器科	耳鼻科	眼科	歯科	皮膚科	その他	計
男	27	33	52	47	5	15	1	7	12	199
女	29	32	22	11	4	3	0	4	11	116
計	56	65	74	58	9	18	1	11	23	315

・月別入院人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	2	1	3	2	2	1	0	0	1	1	1	0	14
女	0	0	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	4
計	2	1	4	2	3	1	0	0	2	2	1	0	18

平成19年度 事業報告書

障害者短期入所事業 くぬぎの里

事業所名 ショートステイクぬぎの里

身体障害者短期入所事業は障害者自立支援法施行に伴い、障害者福祉サービス事業（短期入所）としてスタート致しました。

ご利用者の意向を尊重し、質の高いサービスの提供に努めて参りました。又、地域との連携も密接にいたし、新規ご利用者の開拓に努めてまいりました。実績として年間利用者数が昨年を上回りました。更なる努力をいたし、関連機関との調整を密にし安定した運営に努めて参ります。

1. 施設利用者状況

ア、年間利用者数 77人
 イ、年間利用日数 719日
 ウ、年間利用市町村 富士市、沼津市

2. 月別男女別利用状況・日数

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数	人員	日数
男性	5	45	7	62	4	44	6	60	4	35	5	48
女性	2	7	2	37	3	24	2	15	2	16	2	15
計	7	52	9	99	7	68	8	75	6	51	7	63

10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計	
4	29	4	38	4	28	2	21	3	34	2	22	50	466
4	29	4	34	2	38	1	7	2	21	1	10	27	257
8	58	8	72	6	66	3	28	5	55	3	32	77	719

3. 障害程度区分

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男性	1	2	0	2	2	3	10
女性	0	0	0	1	1	2	4
計	1	2	0	3	3	5	14

障害等級

等級	1級	2級	3級	合計
男性	7	3	0	10
女性	2	2	0	4
計	9	5	0	14

4. 年齢別

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	3	1	3	1	2	10
女性	2	1	1	0	0	4
計	5	2	4	1	2	14

5. 障害名別

障害名	男性	女性	合計
機能障害（上肢・下肢・体幹）	2	0	2
脳血管	2	1	3
脳性麻痺	3	3	6
視覚・聴覚・言語	1	0	1
リウマチ・パーキンソン	0	0	0
脊髄障害・頸椎・腰椎障害	2	0	2
計	10	4	14

平成19年度 事業報告書

生活介護
デイサービスセンター くぬぎの里

事業所名 デイサービスセンター くぬぎの里

新法の、「障害者自立支援法」施行に伴い、当施設のデイサービス事業も、障害者福祉サービス事業の、[生活介護]として運営しております。

ご利用者に対しての、事業内容といたしましては、創作活動・機能訓練・社会適応訓練・介護支援等を実施。また、地域社会との交流促進・質の高い福祉サービスの提供を心がけ、ご利用者のご理解のもと、継続的な契約・新規ご利用の契約をいただき、また、富士市障害者通所サービス促進事業費の加算も付き、安定した運営をすることができました。

新年度も、慢心することなく、職員一丸となり、新法に対応してまいります。

1. 利用者状況

①障害程度区分・障害等級

区分	1	2	3	4	5	6	合計
男性	0	5	7	4	3	3	22
女性	0	3	6	3	1	1	14
計	0	8	13	7	4	4	36
等級	1 級		2 級		3 級		合計
男性	13		7		2		22
女性	7		6		1		14
計	20		13		3		36

②年齢別

年齢	29歳以下	～39歳	～49歳	～59歳	60歳以上	合計
男性	1	1	7	6	7	22
女性	0	1	3	7	3	14
計	1	2	9	13	10	36

③障害名別

障害名	男性	女性	合計
脳血管障害	13	9	22
キンジストロフィー	3	2	5
頭部外傷	2	1	3
脊髄損傷	2	0	2
脳性麻痺	2	2	4
計	22	14	36

2. 本年度事業の実績

①基本事業

[機能回復訓練]

平行棒 階段の昇降 立ち上がり 筋力トレーニング
施設内・中庭・屋上での歩行訓練・散歩

[社会適応訓練]

ショッピング (年2回)
外出行事 (バスハイクなど)

[厚生相談]

- ・車椅子・補装具の申請手続きの助言
- ・デイサービス利用問い合わせ
- ・その他の福祉サービスの助言

[介護支援相談]

- ・家庭における安全な介護の基本
- ・家庭での散歩時における歩行中の注意点 ・障害の認識について

[スポーツ・レクリエーション]

ストラックアウト もぐらたたき ボーリング 輪投げ 風船バレー
バーベキュー クリスマス会・開設記念 料理教室

[健康相談]

看護師によるバイタルチェック・ストレッチ体操
1月 利用者健康診断 (希望者のみ)

②創作的活動

ジグソーパズル スキルスクリーン スキルギャラリー ビータッチアート
ティッシュケース ステンドグラス ちぎり絵 絵描き ビーズアクセサリーなど

③入浴サービス

状 況	男 性	女 性	合 計
自 力	0	0	0
一部介助	7	3	10
全介助	4	3	7
	11	6	17

- ・一般浴、機械浴を実施しました

④給食サービス

状 況	男 性	女 性	合 計
自 力	20	13	31
一部介助	0	0	0
全介助	3	1	4
計	23	14	36

・特別食をはじめ、キザミ食、普通食と各個人にあった昼食を提供しました。

⑤介護サービス

衣類の着脱・整容の実施

トイレ介助の実施

食事介助の実施

⑥送迎サービス

・リフト付車両にて、基本的に自宅玄関から施設までの送迎サービスを実施しました。

< 車両運行状況 >

	デイリフトバス	リフトバス	その他の車両
総運行日数	245日	220日	60日
総 距 離	14701	14189	4724
輸送実人員	30	25	15
延人員	1312	1144	150

3. 日課表

時 間	内 容
9:00	利用者 迎え
10:00	
10:30	バイタルチェック・ストレッチ体操・入浴サービス・創作活動
12:00	昼食
13:00	創作活動・運動
14:30	おやつ
15:00	利用者 送り

4. 利用実績

		19年度	18年度	対比
機能回復訓練	総実人員	36	39	
	総延人員	2606	2792	
社会適応訓練	総実人員	36	39	
	総延人員	2606	2792	
厚生相談	総実人員	17	10	
	総延人員	17	10	
介護支援相談	総実人員	36	39	
	総延人員	2606	2792	
スポーツ レクリエーション	総実人員	32	36	
	総延人員	1563	1814	
健康相談	総実人員	14	432	
	総延人員	651	2792	
創作的活動	総実人員	30	33	
	総延人員	2215	2512	
入浴サービス	総実人員	17	15	
	総延人員	1356	1028	
給食サービス	総実人員	36	39	
	総延人員	2606	2792	
介護サービス	総実人員	36	39	
	総延人員	2606	2792	

5. 会議及び研修

富士厚生会定例会（1回／月）

デイサービス職員会議（1回／月）

くぬぎの里職員会議・現場研（1回／月）

くぬぎの里主任会議・行事打ち合わせ（1回／月）

6. 非常災害対策訓練の実施状況

非常災害対策訓練は事業計画にもとづき実施しました。避難訓練は毎月行いその他に初期消火・避難誘導・救急救護（応急手当・心肺蘇生）・夜間緊急職員召集訓練・職員火災器具操作研修の内より必ず1項目以上を行いました。

平成19年度 事業報告書

障害者生活支援センター くぬぎの里

平成19年度 障害者生活支援センター くぬぎの里 相談件数等実績報告書

相談支援(指定相談支援事業所 くぬぎの里)として、身体障害の他、知的・精神等障害種別を問わない相談支援を実施。

富士市・富士宮市・富士川町・芝川町との契約、また、県高次脳機能障害支援普及事業とも契約を致し、24時間365日体制にて相談対応しております。

在宅福祉サービスの利用援助、社会資源の活用支援、ピア・カウンセリング、専門機関との連携等々の他、障害程度区分認定調査の実施。

また、各研修会・連絡会・調整会議等への出席にて、当担当職員の各地域での位置づけが明確になり、相談支援機能の強化を図り、迅速且つ適切に対応致しました。

1. 相談受理(対応)件数

経路・形態		肢体	視覚	聴覚	音声・言語	内部	知的	精神	他	合計
富士市	来所(面接)	208	0	6	2	0	2	0	11	229
	電話等	418	8	0	2	0	2	20	91	541
	世帯訪問	67	11	0	0	0	1	0	47	126
	施設等訪問	65	1	0	1	0	1	0	29	97
	他機関との連絡調整	344	33	1	2	0	6	0	95	481
	ケア会議及びケース会議等	11	1	0	0	0	0	0	9	21
	計	1113	54	7	7	0	12	20	282	1,495
富士宮市	来所(面接)	23	3	1	0	1	9	21	2	60
	電話等	65	3	1	0	2	107	2	6	186
	家庭訪問	25	1	2	0	1	4	5	11	49
	施設等訪問	45	8	9	0	1	10	5	4	82
	他機関との連絡調整	30	9	10	0	3	77	6	15	150
	ケア会議及びケース会議等	0	2	0	0	0	2	1	2	7
	計	188	26	23	0	8	209	40	40	534
富士川町	来所(面接)	0	2	0	0	1	0	2	0	5
	電話等	0	6	0	0	2	0	2	0	10
	家庭訪問	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	施設等訪問	0	3	0	0	0	0	8	0	11
	他機関との連絡調整	0	10	0	0	0	0	9	0	19
	ケア会議及びケース会議等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	21	0	0	3	0	22	0	46
芝川町	来所(面接)	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	電話等	5	0	0	0	0	4	0	1	10
	家庭訪問	2	0	0	0	0	0	0	0	2
	施設等訪問	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	他機関との連絡調整	18	0	0	0	0	0	0	4	22
	ケア会議及びケース会議等	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	27	0	0	0	0	4	0	6	37
圏域外	来所(面接)	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	電話等	7	0	0	0	0	0	6	7	20
	家庭訪問	0	0	0	0	0	0	1	1	2
	施設等訪問	0	0	0	0	0	0	1	2	3
	他機関との連絡調整	1	0	0	0	0	0	5	2	8
	ケア会議及びケース会議等	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	計	11	0	0	0	0	0	13	13	37

●相談者実数

	対象者数
富士市	60
富士宮市	20
富士川町	6
芝川町	4
圏域外	10
計	100

※経路・形態別件数は、一人が複数回の相談をすることもあり、相談者実数とは異なる。

☆高次脳機能障害者は、身体障害者手帳等所持者は各種別に、未所持者はその他にカウント。

2. 相談受理状況

相談者		
富士市	本人から	740
	家族から	238
	その他から	592
	計	1,570
富士宮市	本人から	271
	家族から	89
	その他から	244
	計	604
富士川町	本人から	5
	家族から	19
	その他から	29
	計	53
芝川町	本人から	12
	家族から	3
	その他から	24
	計	39
圏域外	本人から	2
	家族から	23
	その他から	11
	計	36

3. 個別ケア会議開催(出席)状況

	回数	対象者数
富士市	21	14
富士宮市	7	5
富士川町	0	0
芝川町	1	1
圏域外	0	0
計	29	20

4. サービス利用計画作成状況

	件数	対象者数
富士市	23	2
富士宮市	10	5
富士川町	2	1
芝川町	1	1
圏域外	0	0
計	36	9

5. 夜間・休日相談受理(対応)件数 139 件

6. 支援センター事業・研修の受講等

- ① パソコン講座 別紙に記載
 - ② 富士市障害程度区分認定調査受託 障害程度区分認定調査(15ケース)
 - ③ 就労支援/3ケース
 - ④ 富士保健福祉圏域支援センター連絡会としてのとりくみ(連絡会開催/12回)
富士市障害者週間記念事業のとりくみ 小中学生を対象とした福祉体験(12/8)
ケース研究・検討等を中心に各障害の理解を深める。
圏域内の福祉施設・社会資源の見学研修
 - ⑤ 静岡県身体障害者生活支援センター連絡会の事務局を受け持つ(5月に連絡会開催)
 - ⑥ 県委託事業「高次脳機能障害者支援拠点機関事業」を受け、連絡会、検討委員会等出席
 - ⑦ 高次脳機能障害医療相談会等への同行支援、福祉相談を受ける
富士圏域の高次脳機能障害者医療相談会開催(2月)
 - ⑧ 東部高次脳機能障害者勉強会への出席(毎月第三日曜日) リハビリ支援・福祉相談等を行う
 - ⑨ 高次脳機能障害リハビリテーション講習会出席(4回)
 - ⑩ 国立リハビリテーションセンター主催高次脳機能障害者支援ワークショップに参加
 - ⑪ 厚生労働省 高次脳機能障害支援事業関係職員研修会出席
 - ⑫ 厚生労働科学研究費「高次脳機能障害者に対する地域支援ネットワークの構築に関する研究」
東海ブロック連絡協議会委員依囑 (12月の連絡協議会に出席)
 - ⑬ 「視覚障害者訪問自立支援事業」アセスメント支援 歩行訓練等補助
 - ⑭ 静岡県視覚障害者協会事業等への協力
 - ⑮ 富士市身障福祉会理事会への出席
 - ⑯ 富士市自立支援協議会結成に参画(身体障害担当運営委員)
 - ⑰ 富士市手をつなぐ育成会事業への協力
 - ⑱ 富士地区障害者雇用連絡調整会議出席(7月)
 - ⑲ 富士地区就労支援ネットワーク会議等への出席
 - ⑳ 県相談支援体制整備推進実践研修会出席(11月)
- その他、各種会議・研修会等への出席・参加

平成19年度 障害者生活支援センター くぬぎの里 パソコン講座実績報告書

●受講申込者数：初心者入門コース 3名 + ステップアップコース 5名 = 合計 8名

●受講者数：初心者入門コース 3名 + ステップアップコース 4名 = 合計 7名

●初心者入門コース（2時間 × 6日間 = 12時間）

	日 時	受講者数	障害別	男女別	年齢別	送達者数	備考
第一期	7/10(火)・13(金)・17(火) 18(水):13:30~15:30 11(水):13:30~15:00 20(金):13:00~15:30 ※受講者都合により、受講時間が少なかった1名については、1日補講を実施。	2名	肢体障害 1名 聴覚障害 1名	男性 1名 女性 1名	50歳代 1名 60歳代 1名	1名	・障害当事者のパソコンボランティア1名参加。 ・1名の受講者リサイクルパソコン事業利用支援実施。
第二期	9/11(火)・14(金)・21(金): 13:30~15:30 12(水)・18(火)・19(水): 10:00~12:00	1名	肢体障害 1名	男性 1名	40歳代 1名	1名	
小 計		3名	肢体障害 2名 聴覚障害 1名	男性 2名 女性 1名	40歳代 1名 50歳代 1名 60歳代 1名	2名	

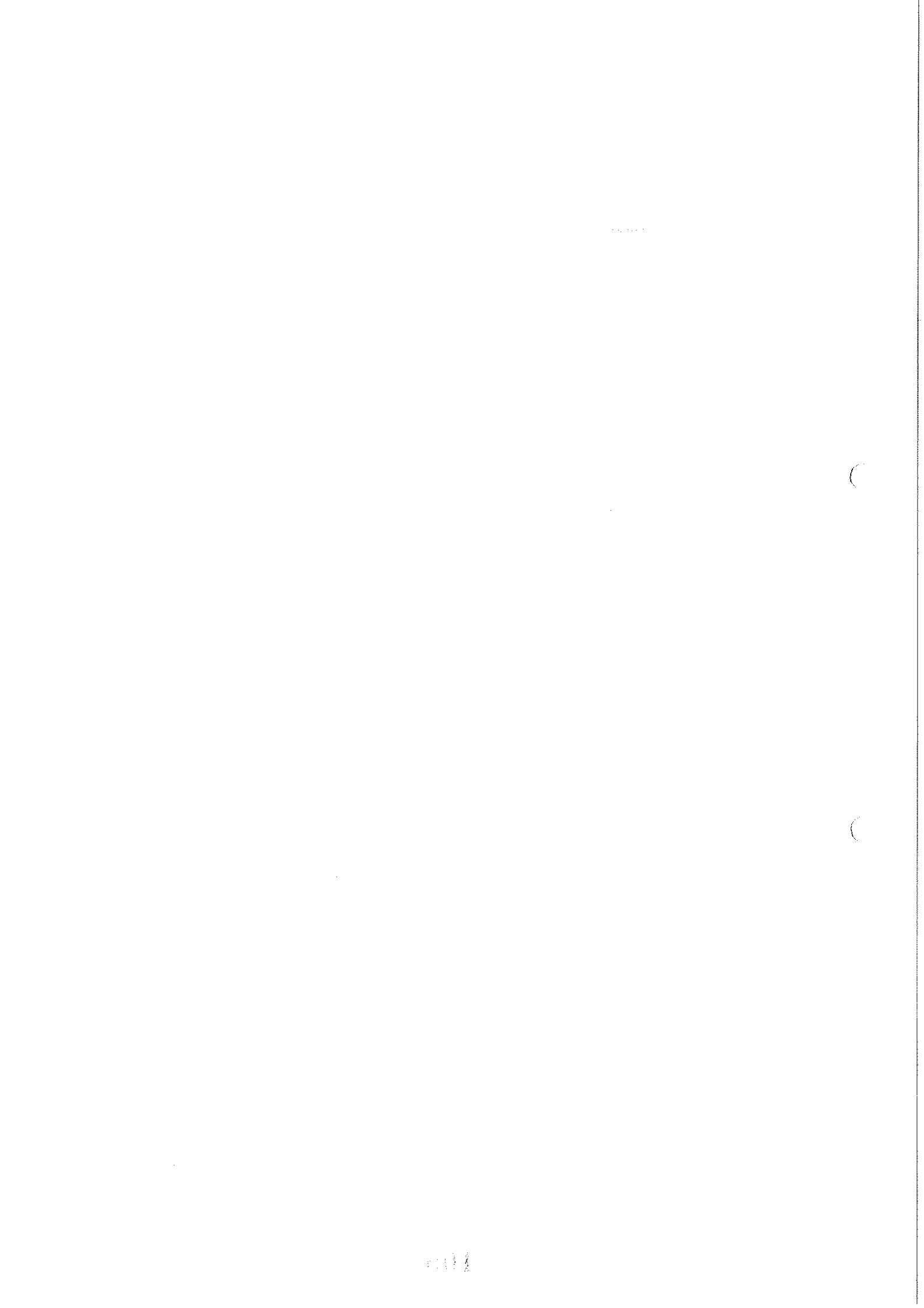
●ステップアップコース（2時間 × 3日間 = 6時間）

	日 時	受講者数	障害別	男女別	年齢別	送達者数	備考
第一期	10/2(火)・4(木)・5(金): 13:30~15:30	2名	肢体障害 2名	男性 1名 女性 1名	40歳代 1名 50歳代 1名	1名	ワード 1名 はがき作成 1名
第二期	10/16(火)・17(水)・19(金): 13:30~15:30	2名	肢体障害 2名	男性 2名	40歳代 1名 50歳代 1名	1名	エクセル 1名 デジカメ 1名
小 計		4名	肢体障害 4名	男性 3名 女性 1名	40歳代 2名 50歳代 2名	2名	ワード 1名 エクセル 1名 はがき作成 1名 デジカメ 1名

●全体（初心者入門コース + ステップアップコース）

	受講者数	障害別	男女別	年齢別	送達者数	備考
合 計	7名	肢体障害 6名 聴覚障害 1名	男性 5名 女性 2名	40歳代 3名 50歳代 3名 60歳代 1名	4名	

※初心者入門コースとステップアップコースへの重複申し込みと受講がある為、全て延べ人数である。



平成19年度 事業報告書

障害者支援施設 きぼうの里（入所）

障害者支援施設 きぼうの里

1. 事業実績報告

障害者自立支援法が平成18年4月より導入されましたが、平成19年度は新法への移行に向けて更に準備を進めていく重要な1年でした。

利用者様の個別支援計画書をもとにグループ分けをした「就労グループ」「自立訓練グループ」「生活介護グループ」の3グループですが、それぞれの日中活動が更に充実したものとなって来ました。まず「就労グループ」ですが、ティッシュ・携帯トイレ等の袋詰めなどのほかに車輛のエアコン部品を扱う作業など内職作業にも幅が広がり、地域社会との繋がりも大切にしながら働くことの厳しさ、楽しさを学びました。「自立訓練グループ」は、掃除、洗濯、農作業などの生活訓練のほかに内職作業として廃棄するDVDケースの分解・仕分け作業にもチャレンジしています。「生活介護グループ」は、ビーズ刺し、絵画、塗り絵、パズル等により少しずつ集中力も持続するようになり、より生活力が向上することを目標にしながら活動しました。行動障害の強い利用者様の個別支援については、ご家族との話し合いも常に行いながら、利用者様1人1人の障害状況に合わせた支援を実施しています。

また、60才以上の利用者様を中心に、園芸、芸術活動などの趣味や特技を生かした活動も行い「富士市福祉展」「愛護ギャラリー展」へも作品を出展しました。また各種スポーツ大会へも参加し、様々な人々とコミュニケーションをとり地域との交流をより深めています。

そして、保護者会との連携も大切にしながら、利用者様の生活支援・健康支援の向上に努め、新法移行後の利用者様の状況を意識しながら、新体系への準備に全力で取り組ませて頂きました。

2. 利用者の施設利用状況 (H19年4月～H20年3月)

①年間利用者延人員数 18,241名

②年間利用率 99.6%

3. 利用者知的障害程度区分 (平成20年3月31日 現在)

	A	B	C	計
男性	25名	5名	2名	32名
女性	14名	4名		18名
計	39名	9名	2名	50名

4. 利用者援護実施機関状況

(平成20年3月31日 現在)

	男 性	女 性	計
富士市	18名	8名	26名
富士宮市	4名	2名	6名
沼津市		3名	3名
伊東市	3名	2名	5名
御殿場市		2名	2名
三島市	1名		1名
熱海市	4名		4名
伊豆の国市	1名		1名
長泉町		1名	1名
小山町	1名		1名
計	32名	18名	50名

5. 利用者年齢

(平成20年3月31日 現在)

	20～29才	30～39才	40～49才	50～59才	60才以上	計	平均
男性	4名	15名	5名	3名	5名	32名	41.3才
女性	2名	4名	6名	6名		18名	43.1才
計	7名	19名	12名	9名	3名	50名	41.0才

【男性最高65才，女性最高58才】

6. 年間行事実施報告書

月	実施内容	職員関係, その他
4月	花見遠足, 歯科検診 ※防災訓練, 利用者夕礼, 喫茶, 回診, 体重測定 選択メニュー, 特別(お楽しみ)メニュー 誕生日メニュー, 調理実習 (毎月1回実施) ※おしゃれ工房, 買物実習(毎月2回実施) ※衛生検査(第2, 第4水曜日) ※パン作り(毎週火曜日) ※消毒日(毎週日曜日) ※床屋(年10回実施) ※自販機デイ, お菓子の日(それぞれ隔週で日曜日実施)	※定例会議, 職員会議 ケース検討会, 給食会議, 主任会議 感染症対策委員会 (毎月1回実施) ※古紙回収(年6回実施)
5月	残留者特別メニュー 保護者会総会	東部成人福祉施設連絡会, 愛護協会主任者会議 知的障害者連絡調整会議定例会
6月	プール開き 利用者検便	愛護協会研修, 富士厚生会研修(防災について), 自立支援協議会 障害者自立支援法の抜本的な見直しを求める緊急集会
7月	七夕会 野外実習	指定障害福祉サービス事業者研修会 自立支援給付費等請求事務説明会
8月	夕涼み会, きぼうの里祭り	感染症予防対策講座, 防災訓練(非常招集訓練)
9月	総合防災訓練, 健康診断 野外実習, 福祉キャンパス祭り わかふじスポーツ大会	保護者会環境美化 知的障害者連絡調整会議定例会 富士厚生会研修(血压について)
10月	富士市福祉展, きぼうの里運動会, 保護者と遠足	静岡県指導監査
11月	総合防災訓練 インフルエンザ予防接種 スポーツ交換会 ディズニー個別外出	研修「職場のメンタルヘルスケア」 知的障害者連絡調整会議定例会, 愛護協会感染症研修 東部福祉懇談会研修会, 強度行動障害研修 感染症巡回指導
12月	クリスマス会, 愛護ギャラリー展 餅つき, 御用納め・大掃除・すす払い	東部成人福祉施設連絡会
1月	新年会, 残留者食事会(鍋料理) 残留者外出, どんど焼き	旭出学園公開研修 南部町駅伝

	実施内容	職員関係, その他
2月	節分, いちご狩り シャローム富士川作品展 福祉キャンパス作品展見学	富士厚生会研修 (生活習慣病について) 障害福祉の勉強会, 自立支援協議会 就労促進協議会促進部会
3月	雛祭り, いちご狩り 健康診断 フライングディスク記録会	東部成人福祉施設連絡会 自立支援法事業者説明会 富士市知的障害者進路研究会 知的障害者連絡調整会議定例会・代表者会議

7. 実習生受け入れ

- ① 8月20日, 8月22日～8月25日 (5日) 東海福祉専門学校 1名
- ② 8月21日 (1日) 富士宮東高等学校 1名
- ③ 12月17日～12月21日 (5日) 東海福祉専門学校 1名
- ④ 2月7日 (1日) 鷹岡中学校 3名

8. ボランティア受け入れ

- ① 日中活動の援助; 東海福祉専門学校 4月27日～4月29日
5月6日・19日, 6月30日, 7月28日, 8月6日, 9月15日
- ② 夕涼み会の援助; 東海福祉専門学校 8月17日
- ③ きぼうの里祭り

}	模擬店援助	}	東海福祉専門学校	8月26日
			きぼうの里保護者会	
	ビデオ撮影; シルバー人材センター			
- ④ 外出の援助; 東海福祉専門学校 9月17日
- ⑤ 環境美化 杉田の畑・施設内整備; きぼうの里保護者会 9月27日
- ⑥ きぼうの里運動会ビデオ撮影; シルバー人材センター 10月11日

9. 非常災害対策に関わる教育・訓練

非常災害時における、施設利用者の安全を確保するため、消防法並びに大規模地震対策特別措置法に基づき、きぼうの里自主防災計画及び地震防災計画を策定し、次の教育・訓練を実施しました。

- ① 教育: 新人採用職員教育, 消防計画及び地震防災計画の周知
大規模地震対策特別措置法の解釈, 非常放送設備類の機器等の操作
消火器及び屋内消火栓の取り扱い
- ② 訓練: 初期消火, 避難誘導, 応急救護

平成19年度 事業報告書

障害者短期入所事業
ショートステイ きぼうの里

ショートステイきぼうの里

1. 事業実績報告

平成20年度ショートステイきぼうの里では、利用者様のニーズに合わせたより円滑なサービス利用を可能とする為、ご家族、行政機関、他施設の支援センター・事業所との連携を密にし、利用者様の緊急利用への対応をできる限り行い、より多くの利用者様へのサービス提供を実施しました。また、個々の利用者様の特性を理解しながら、日中活動・宿泊を通じ適応能力の向上に努めました。

これにより、ご家族の負担の軽減、利用者様の人間関係の確立など在宅生活の援助にも繋がっています。

そして、幅広い広報活動により新規の利用者様を確保し、富士市外からの利用にも対応させて頂きました。

2. 施設利用状況

ア 年間利用者延人数 1461 人

イ 年間利用日数 366 日

ウ 年間利用市町村 富士市、富士川町、山梨県南部町

3. 月別男女別利用日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	52	84	103	98	103	81	98	92	85	62	85	78	1021
女性	34	38	37	36	41	37	35	41	34	31	38	38	440
計	86	122	140	134	144	118	133	133	119	93	123	116	1461

(年間稼働率80%)

4. 男女年齢別

年齢	男性	女性	合計
20歳未満	0	0	0
20～29歳	9	4	13
30～39歳	4	1	5
40～49歳	1	2	3
50～59歳	0	0	0
60～69歳	2	0	2
合計	16	7	23

5. 区分別

区分	男性	女性	合計
1	1	0	1
2	1	2	3
3	2	0	2
4	11	2	13
5	0	1	1
6	1	2	3
合計	16	7	23

平成19年度 事業報告書

障害者支援施設 きぼうの里（通所）

きぼうの里 通 所

1. 事業実績報告

平成19年度も、「安全に・明るく・楽しい通所」を念頭に、利用者及びご家族の皆様より、信頼され親しまれる施設づくりを目指してきました。通所はご家族との関わりが非常に強いために、利用者だけでなく、ご家族への精神ケアも実施し、利用者・ご家族の精神的安定が図れるよう努めてきました。

平成18年度は介護給付費の減額・利用者の定員割れ等で、収入が減り、経営面で厳しい状態が続きました。しかし平成19年度は利用者の定員も満たし、様々な工夫により利用者出席率も上昇し、また富士市障害者通所サービス利用促進事業（上限300万円）の送迎実績も達成し、支援費制度の年と変わらない収入を得る事ができ、安定した運営ができました。

また、平成19年度3月末より新たに3名の方と新規利用者として契約しました。定員は19名と変更はありませんが、定員超過制度を利用し、22名の利用者にサービスをご利用して頂けますので、来年度はさらなる収入増を見込むことができ、さらに安定した運営・経営ができる事と思います。

20年度は今までの日課・行事に加え、ボランティアさんによる「読み聞かせ」「年賀状作り」等を実施しました。「読み聞かせ」は月に一度実施していますが、利用者さんからの評判もかなり良く、利用する動機になっている方もいらっしゃるようです。今までの日課・行事を大切にしながら、少しずつ新しい事も取り入れ、利用者様・保護者様より興味を持って頂けるよう努め、きぼうの里を地域に宣伝するという気持ちを持って業務に就きたいと思っております。

2. 利用者状況
障害程度別利用者数

療育 身障	重度 1~2級	重度 3級~	重度 なし	中軽度 1~2級	中軽度 3級~	中軽度 なし	なし なし	合計
	1	3	18					22

利用者年齢別 内訳

年齢	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	合計	平均
男	2	2	3	4	3	2	16	30.9
女			4	2			6	28.9
合計	2	2	7	6	3	2	22	30.2

A.D.L

障害程度区分

区分	自力	一部介助	半介助	全介助	計	区分	1	2	3	4	5	6	合計
食事	19	3	0	0	22	男	0	1	2	12	0	1	16
排泄	4	17	0	1	22	女	0	0	0	2	3	1	6
移動	18	3	1	0	22	合計	0	1	2	14	3	2	22
更衣	3	6	12	1	22								

I. Q

区分	測定不能	10~14	15~19	20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	合計
男	8	1	4	1			1		1	16
女	5		1							6
合計	13	1	5	1			1		1	22

利用者状況

平成19年度

	在籍	利用人数	延利用人数
4月	19	19	366
5月	19	19	378
6月	19	19	380
7月	19	19	380
8月	19	19	354
9月	19	19	324
10月	19	19	393
11月	19	19	379
12月	19	19	316
1月	19	19	322
2月	19	19	359
3月	22	22	378
合計			4,329

平成18年度

	在籍	利用人数	延利用人数
4月	20	20	356
5月	20	20	344
6月	19	18	353
7月	19	18	328
8月	19	18	331
9月	18	18	333
10月	18	17	344
11月	18	17	327
12月	18	18	311
1月	18	18	311
2月	18	17	311
3月	19	19	349
合計			3,998

3. 年間行事実施報告

月	行 事 ・ 活 動
4月	椎茸狩り、運動・散歩、花見外出、誕生会、アロマの日、歯科検診、一日散歩 ① 運動・散歩（火曜・午後） 富士総合運動公園・広見公園 ② 多目的活動（木曜・午前）ラジオ体操、ストレッチ、ウォーキング ③ 音楽活動（木曜・午後）カラオケ ④ 衛生の日（木曜・午後）爪・耳等の衛生面介助 ※①～④は毎月実施した
5月	創作活動、アロマの日、施設外清掃、防災訓練、一日散歩、誕生会、運動・遊具遊び、バスドライブ
6月	バスドライブ、ビデオ鑑賞、誕生会、パン作り、アロマの日、一日散歩
7月	アロマの日、七夕、親子遠足（御殿場高原ビール「麦畑」）、誕生会、バスドライブ一日散歩
8月	納涼祭兼開設記念行事、プール活動、アロマの日、バスドライブ、誕生会ビデオ鑑賞、
9月	ビデオ鑑賞、健康診断、バスドライブ、アロマの日、誕生会、1日散歩
10月	バスドライブ、福祉展見学、アロマの日、誕生会、ビデオ鑑賞、運動会スポーツ交換会
11月	総合防災訓練、バスドライブ、誕生会、一日散歩、インフルエンザ予防接種アロマの日、個別外出（御殿場高原ビール「麦畑」）
12月	誕生会、ビデオ鑑賞、バスドライブ、大掃除・忘年会、アロマの日、クリスマス会餅つき、個別外出（カラオケ、ショッピング）
1月	凧揚げ、繭玉作り、どんど焼き、バスドライブ、初詣、防災訓練、アロマの日
2月	節分、バスドライブ、アロマの日、個別外出（富士山こどもの国雪の丘）
3月	雛祭り、健康診断、バスドライブ、防災訓練、アロマの日、ビデオ鑑賞、1日散歩親子遠足いちご狩り（マル増いちご狩りセンター・エスパルスドリームプラザ）

4. 作業内容

◆壁画作り【紙粘土製作】

各工程を用意し、利用者を選択して頂き、選択出来ない方には、職員にてレベルにあった行程に配置した。

- ① 牛乳パックの解体、適当な大きさにカットする。
- ② 表面のコーティングを剥がす（両面）
- ③ 芯に使われている紙を千切る。（粗く→細かく）
- ④ すり鉢等で、水に浸した物を潰し繊維を出す。
- ⑤ ミキサーにて更に細かくする。
- ⑥ 糊を混ぜ、型に詰め乾燥させる。
- ⑦ 乾燥した物に着色する。
- ⑧ 下絵に合わせて、同色の物をボンドで接着する。

その他の活動

- 1, 体力維持の為の運動・散歩（多目的ホール活動と外出先での散歩）を実施した
- 1, カラオケ、ビデオ鑑賞を実施した
- 1, 年間行事による遠足を実施した（親子遠足2回）
- 1, 希望目的地別グループによる、個別外出を実施した
- 1, スポーツ大会、開設記念、納涼祭等を実施した
- 1, 防災訓練を実施した
- 1, 誕生会を実施した

健康管理

- 1, 爪、耳あか等のチェックの施行
- 1, 昼食、おやつ前の手洗い施行
- 1, 昼食後の投薬チェック、歯磨き施行
- 1, 毎朝バイタルチェック施行
- 1, 体重測定施行
- 1, 医務による定期検診、予防接種の施行
- 1, 排泄の施行……失禁防止

保護者との携わり

- 1, 毎日の連絡帳で、相互の意思疎通を図った
- 1, 行事への参加呼びかけ、保護者会や面談等の実施をした
- 1, 年末の大掃除実施にあたり保護者にも出席して頂いた（忘年会）
- 1, 1年間の行事を中心とした活動記録（写真）を個別のアルバムにして年度末プレゼントした。

平成19年度

事業実施報告

障害者地域活動支援センターきぼうの里

障害者地域活動支援センターきぼうの里事業実績報告

事業の実施に当たっては、利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立と生きがいを高める日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の支援を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消、及び身体機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図る。

以上を基本方針として、施設経営の見直し等を図り、さらにサービス向上をめざし、ご家族・利用者との信頼関係を構築し、希望ある、明るい未来を作りあげて行きたいと考えております。

1 利用実績報告

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
開所日数(日)	20	21	21	21	20	18
登録者数(人)	22	21	21	22	23	22
月間利用者数(延べ人数)	261	264	263	272	270	247
1日平均利用者数(人)	13,1	12,6	12,5	13,0	13,5	13,7

10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年比
22	21	18	18	20	20	240	△1
21	21	21	21	21	20	256	+19
278	279	253	235	246	243	3,111	+381
12,6	13,3	14,1	13,1	12,3	12,2	13,0	+1,7

3 利用者の状況《平成20年3月末現在》

①年齢別

年 齢	男	女
20歳以下	0	0
21歳～30歳	3	2
31歳～40歳	3	3
41歳～50歳	2	2
51歳～60歳	0	3
61歳以上	1	1
計	9	11

②受給者証程度区分

区 分	男	女
区分 1	0	0
区分 2	1	2
区分 3	2	5
区分 4	6	2
区分 5	0	1
区分 6	0	1
計	10	10

4 事業内容

(1) 営業日 月曜日～金曜日 時間 9:30～16:00

(2) 年間行事実施報告

月	実 施 内 容
4月	花見遠足（富士市立西公園）、歯科検診、 送迎（2回/日）、健康チェック（1回/日）、給食（1回/日） 入浴サービス（月・火・木・金曜日）、体重測定（1回/月）、 選択給食（1回/月）
5月	ショッピング（ジャスコ富士宮店）、保護者会総会
6月	利用者検便、ボランティア交流会（オカリナ演奏会）
7月	七夕会
8月	夏祭り兼開設記念行事
9月	防災訓練、クッキング（お菓子作り）、定期健康診断
10月	運動会、結核感染接触者健康診断説明会
11月	ボランティア交流会（紙芝居）、結核感染接触者健康診断
12月	インフルエンザ予防接種、クリスマス会、もちつき
1月	新年会、どんど焼き、繭玉作り、初詣（富士宮浅間大社）
2月	節分（豆まき）、クッキング（ホットケーキ作り）
3月	ひな祭り、いちご狩り、定期健康診断 結核感染接触者健康診断

5 職員研修

- ① 6月26日(火) 富士厚生会研修(防災)
- ② 8月31日(金) 富士厚生会研修(感染症)
- ③ 9月28日(金) 富士厚生会研修(感染症)
- ④ 10月27日(土) 結核感染接触者健康診断説明会
- ⑤ 2月29日(金) 富士厚生会研修(成人病)

6 実習生受け入れ

- ① 8月 6日(月)
東海福祉専門学校1名
- ② 12月17日(月)～21日(金)
東海福祉専門学校1名

平成19年度 事業報告書

養護老人ホーム 富士宮市立長生園

平成19年度 富士宮市立長生園 事業実績報告書

富士宮市からの3カ年の指定管理者を受け、施設の運営、管理のあたり2年が経過致しました。

現在、当施設は平成18年度の老人福祉法の一部改正によりこれまでできなかった介護保険の利用が施設利用者も在宅者と同様に利用できるようになり個別契約型にて運営しておりますが、介護保険事業所利用実績はありませんでした。今後、ますます利用者の高齢化に伴う重度化が進むことが予想されるため、各介護保険事業所と連携を図り利用者ニーズに対応したサービスの提供を進めてまいります。

主人公である利用者の方々に施設内での処遇の充実を図り、安心・安全な施設を目指し楽しい生活の場づくりを推進し、地域・社会参加、保健衛生の充実や職員の質の向上を進めてまいりました。

1. 利用者の施設利用状況

ア. 年間利用者延人員数（利用率） 18,231名（99.7%）
定員50名 (H19.4 ~ H20.3)

イ. 外出（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	45	55	55	39	48	57	64	54	51	36	39	49	592
女	20	19	23	21	18	24	19	13	30	15	22	19	243
計	65	74	78	60	66	81	83	67	81	51	61	68	835

ウ. 外泊（延べ人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男													0
女			1		2				2	1			6
計			1		2				2	1			6

エ. 措置機関状況（3月31日現在）

富士宮市	伊豆の国市	牧之原市	芝川町	計
45	1	1	2	49

2. 月別入院状況

(名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
男	2	1	2	2	2	1	0	0	2	2	2	2	18
女	0	1	0	4	2	2	2	2	1	3	3	3	23
計	2	2	2	6	4	3	2	2	3	5	5	5	41

3. ADL 現況

ア. 移動状況

(名)

自力歩行 (杖等使用含む)	歩行器使用	車椅子 自力	車椅子 半介助	車椅子 全介助
48	1	0	0	0

イ. 食事状況

(名)

自 力	一 部 介 助	全 介 助
49	0	0

ウ. 給食状況

(名)

常 食	荒 刻 み 食	刻 み 食
36	11	2

エ. 排泄状況

(名)

誘 導	紙パンツ (全日)	紙パンツ (夜間)	パット	おむつ 全日	おむつ 夜間
0	11	2	0	0	0

4. 平成19年度 月別実施報告書

月	行 事	人数	会 議 等	その他
4月	花見	30名	職員会議、処遇会議、主任会議、行事打合せ、給食会議、感染症対策会議、運営委員会、利用者全体会	防災訓練（避難訓練及び消防設備等職員教育）
5月	下の坊藤棚見学 バラ見物 上野地区グランドゴルフ大会 駿河荘ゲートボール大会 八幡温泉	11名 15名 9名 8名 38名	〃	防災訓練（防災ビデオ視聴）
6月	園庭梅狩り 富士宮市福祉スポーツ大会 シャローム福祉祭り	12名 17名 4名	〃	防災訓練（避難誘導） 全体研修（災害対策）
7月	ふれあい祭り	47名	〃	防災訓練（夜間招集）
8月	施餓鬼供養 ぶどう狩り	46名 29名	〃	防災訓練（避難誘導） 衛生管理講習
9月	地域総合防災訓練 上野中運動会 上野地区敬老会 上野小運動会 ロゼ演劇鑑賞	7名 6名 11名 5名 11名	〃	地域胸部検診
10月	長生園運動会 上野中文化祭 上野地区グランドゴルフ大会	49名 4名 8名	〃	地震ビデオ視聴 全体研修（認知症） 産業医研修会（血压）
11月	バス遠足	29名	〃	福祉総合防災訓練 衛生管理講習
12月	地域防災訓練 ロゼ演劇鑑賞 クリスマス会 シャローム作品展 門松づくり 餅つき 忘年会	9名 10名 49名 17名 4名 11名 47名	〃	広域避難所へ誘導 （地域交流）
1月	初詣 どんど焼き ショッピング	9名 13名 15名	〃	防災訓練（避難誘導）
2月	節分 初午 新年会 焼き芋大会	47名 37名 33名 47名	〃	防災訓練（避難誘導） 産業医研修会 （生活習慣病）
3月	桃の節句	11名	〃	防災訓練（避難誘導）

5. 慰問・ボランティア・実習生等受け入れ状況

○慰問・ボランティア

期日	団体及び内容	人数
4/18	さつき会（歌謡、カラオケ）	6名
5/20	立正佼生会青年部ボランティア慰問	11名
8/21	富士宮四中ボランティア活動	2名
〃	踊り講師望月先生慰問	4名
8/22	市内小学生ボランティア講座	30名
9/28	ひばりの会（琴等）	10名
11/22	上野小音楽クラブ（歌、劇、ゲーム等）	14名
12/12	三ツ矢東保育園（演舞、合奏、合唱等）	48名
12/16	ガールスカウト14回慰問（演劇、ゲーム）	13名
1/27	浅間大社節分慰問	13名
2/16	JA女性部上野支部そば慰問	15名

○実習生等

期 間	日 数	人数	内容	学校名等
8/7	1日間	5名	職場体験	北山中学校
8/8~8/10	3日間	2名	職場体験	上野中学校
8/20~8/24	5日間	1名	介護等体験	静岡大学
9/3~9/7	5日間	1名	介護等体験	鎌倉女子大学
12/3~12/7	5日間	1名	介護等体験	静岡大学
2/4~2/8	5日間	1名	介護等体験	静岡常葉大学
2/6~2/8	3日間	4名	職場体験	富士宮第四中学校
2/25~3/14	15日間	1名	社会福祉現場実習	英和学院大学